

令和7年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

日時 令和7年9月5日(金) 10時00分～

場所 港南区役所 6階601・602会議室

次 第

1 開会

2 座長あいさつ

3 区長あいさつ

4 報告事項

(1) 令和7年度港南区区民意識調査 結果速報について

(2) 第三次港南区読書活動推進目標の策定について

5 議事

(1) 令和6年度個性ある区づくり推進費の執行実績(資料1)

(2) 令和7年度個性ある区づくり推進費の執行状況(資料2)

(3) 令和8年度個性ある区づくり推進費予算編成にあたって(資料3)

6 質疑

7 閉会

令和 7 年度港南区区民意識調査 結果速報

港南区では、区民の皆さまの生活環境への意識や日常生活、区に取り組んでほしいこと等を把握し、今後の区政運営に役立てることを目的に、区民意識調査を実施しました。

今回の調査では、これまでも調査してきた「お住まいの地域の生活環境」「災害に備えた対策」「健康づくり」などの他、新たな課題に対応するため、「港南ひまわりプラン」「子育て」「フレイル」等の調査項目を追加しました。

この度、単純集計の結果がまとまりましたので、速報として報告します。

今後、年齢別などの集計・分析を行い、令和 8 年 1 月頃に報告書の公表を予定しています。

調査の概要

・調査対象:

港南区区内にお住まいの 18 歳以上の方 4,000 人(68 人の外国籍区民含む)

・抽出方法:

住民基本台帳から無作為抽出

・回収数、回収率、web 回答率とも前回調査(令和4年度)よりも増

回収数等:2,343 票(回収率 58.6%) web 回答率 34.7%

※令和4年度 2,009 票(回収率 50.2%) web 回答率 26.4%

・回答者の年代(令和4年度割合→令和7年度割合):

18 歳から 29 歳(6.9%→9.0%)、30 歳から 39 歳(9.3%→9.1%)、40 歳から 49 歳(13.0%→13.2%)、
50 歳から 59 歳(19.5%→17.7%)、60 歳から 69 歳(16.6%→17.1%)、70 歳以上(33.1%→31.7%)

・調査期間:

令和7年5月 13 日～6月 17 日

・調査方法:

郵送による配布・回収 ※回収は電子申請・届出サービスも併用

調査結果のポイント

ポイント 1

定住意向

回答いただいたうち、「住み続けたい」と「やや住み続けたい」の回答の合計は8割を超え、
前回調査(令和4年度)とほぼ変わらず推移しています。

Q. あなたは、これからも港南区に住み続けたいと思いますか？

	回答数	%	令和4年度 回答数	令和4年度 %
住み続けたい	1,385	59%	1,298	65%
やや住み続けたい	387	17%	306	15%
どちらとも言えない	355	15%	315	16%
あまり住み続けたくない	30	1%	28	1%
住み続けたくない	22	1%	14	1%
その他	9	1%	17	1%
無回答	155	7%	31	2%

区政運営について

前回調査(令和4年度)とほぼ同じ傾向でした。その中でも、港南区が取り組むべきものとして重要だと思うものについて、「防犯対策への支援」との回答が増え、地域の安全意識が高まっていることがうかがえます。

Q. 今後、短期的(概ね2～3年)に港南区が取り組むべきものとして、どれが重要だと思いますか？

	回答数	%	令和4年度 回答数	令和4年度 %
子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備	940	40%	859	43%
高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実	897	38%	810	40%
地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援	794	34%	683	34%
病院・診療所など医療機関の充実	778	33%	645	32%
バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善	741	32%	532	27%
地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策への支援	443	19%	281	14%
誰もがゆったり過ごせる公園や広場の整備	375	16%	372	19%
困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりづくりの促進	378	16%	369	18%
趣味やスポーツ活動ができる施設の整備	372	16%	304	15%
通勤・通学・買い物などに便利な駅周辺での駐輪場整備 経済的に困っている人に対する支援強化 など				

災害に備えた対策について

「食料や飲み水の備蓄」が増え、最も基本的な対策がさらに浸透していることがわかります。また、「非常用トイレ(トイレパックなど)の準備」がほぼ半数となり、災害時のトイレ問題への関心が高まっていることがうかがえます。

Q. あなたの家では、災害に備えて、どのような対策をとっていますか？

	回答数	%	令和4年度 回答数	令和4年度 %
食料や飲み水を備蓄している	1,695	72%	1,328	66%
携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している	1,519	65%	1,377	69%
寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している	1,377	59%	1,231	61%
在宅避難という言葉を知っている	1,350	58%	—	—
非常用トイレ(トイレパックなど)を準備している	1,157	49%	809	40%
食料や飲み水を、普段の生活の中で定期的に使いながら新たに買い足す「ローリングストック」を行って備蓄している	1,150	49%	855	43%
消火器を設置している	1,057	45%	959	48%
家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している	882	38%	720	36%
住宅用火災警報器の作動を定期的に確認している	736	31%	576	29%
ハザードマップを見て、自宅周辺の危険箇所などを確認している	707	30%	521	26%
家族との連絡方法などを決めている(災害用伝言ダイヤル(171)の活用など) 窓ガラスを強化ガラスに替えたり、ガラス類にフィルムを貼っている など				

第三次港南区読書活動推進目標の策定について

港南区では、横浜市の読書活動推進計画に基づき、港南区読書活動推進目標を定め、区内全域で読書活動を推進するための取組を行っています。本目標は直近の第二次目標が令和6年度までとなっており、7年度から11年度までの第三次目標を策定します（原案別紙参照）。

今後、リーフレットの形に整え、7年11月の読書活動推進月間に合わせて配架・公表予定です。

1 第三次港南区読書活動推進目標の考え方

- 第二次港南区読書活動推進目標の柱である「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の取組に、新しく「だれでも（読書バリアフリーの推進）」を加え、第三次目標を策定します。
- これにより、読書活動が教育や子育てにかかる取組というだけでなく、「障害者や高齢者福祉」についても重点を置いた取組を推進する目標とし、視覚障害者等をはじめ、『だれでも』読書に親しめるよう、読書環境の整備に取り組む目標とします。

【第三次目標のポイント（原案のうち新たに設定した目標の抜粋）】

目標4 **だれでも**

だれでも読書に親しめるよう、
読書環境を整備します

読書に困難のある方に必要な環境を整備します。

①図書館のバリアフリー図書などの蔵書を充実します

LLブックや点字えほん、大きな活字の本などの蔵書を充実させ、「りんごの棚」を設置します。

②デジタルを活用したサービスの利用を促進します

電子書籍の使い方講座などを実施し、いつでもどこでも利用できるデジタルコンテンツの利用を促進します。

③読書バリアフリーに関する情報を提供します

視覚障害者や関連団体など、読書支援機器や対面朗読などの障害者サービスが必要な方に対し、情報が行き渡るように広報を行います。また、身近な施設やイベント等で、バリアフリー図書を体験する機会を提供し、読書バリアフリーへの理解の促進を図ります。

「りんごの棚」

スウェーデンの公共図書館が発祥で、大きな活字・点字・触って楽しめるもの・写真だけで読むものなど、だれでも楽しめる書籍を集めた本棚のことです。

2 原案の紹介及び意見募集の実施

今回、区役所および図書館で作成した素案について、より多くの皆様の意見を踏まえたものにするべく、港南区連合町内会連絡協議会や学校関係団体、障害者団体及び各種読書活動推進団体に対して素案の紹介及び意見募集を実施しました。また、図書館で実施した子ども向けイベントで子どもの意見も伺い、原案に反映させています。

【原案作成に反映したご意見の例】

- ・乳児期の親子へ絵本を届けるきっかけづくりを考慮してほしい。
- ・図書に関するボランティア団体は、読み聞かせだけではなく修理や読書活動推進など様々な団体があるので、策定にあたってはこうした団体とのつながりを表現してほしい。
- ・障害のある人用のコーナーがあると良い。（子どもからの意見）
- ・バリアフリー図書を読みたい。（子どもからの意見）



港南区読書活動推進目標

(令和7年度～令和11年度)

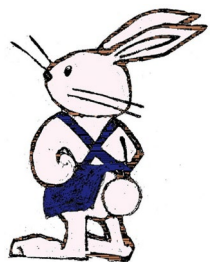
(案)



港南区読書活動推進目標について

横浜市では「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」を平成26年4月に施行しました。港南区ではこの条例に基づき、平成27年度に「港南区読書活動推進目標」を策定しています。このたび、令和6年度に「第三次横浜市民読書活動推進計画」が策定されたことを踏まえ、令和2年度以来、5年ぶりに港南区の目標を見直しました（実施期間は令和7年度から令和11年度まで）。

港南区では今後も、区の地域性を踏まえ、読書活動を取り巻く社会環境の変化に対応し、港南図書館をはじめ区民利用施設や学校、区内の読書活動団体の皆さまと協働し、この目標の推進を図ってまいります。



港南区では図書館だけではなく様々な施設と連携して図書の貸し出しなどを行い、読書活動が身近になる取組を進めています。



① 港南図書館 お問い合わせ電話番号 ➡ TEL 841-5577

貸出日 | 時間など ➡ 日 火～金曜 | 9時30分～19時
土・日・月・祝休日・12月28日 | 9時30分～17時
1月4日 | 12時～17時

住所 ➡ 住 野庭町125 (地下鉄上永谷駅徒歩4分)

貸出冊数 | 期間 ➡ 貸 10冊 | 2週間 (14開館日)

蔵書数 (概算) ➡ 蔵 約110,000冊

それぞれの記号は
こんなふうに
読むよ！



- ・絵本、児童書、紙芝居、外国語図書、地図、新聞、雑誌など、さまざまな資料が充実。
- ・見て、さわって楽しめる布絵本や活字の大きな大活字本なども貸出しています。
- ・他の市立図書館の蔵書、約400万冊の中から希望の本を取り寄せることができます。
- ・司書が本の相談にのったり、調べもののお手伝いをします。お気軽にご相談ください。
- ・おはなし会などのイベントも開催しています。

おすすめPOINTだばん！



読書マップの詳細はこちら
区内で読書に親しめる場所や活動を紹介しています。



② 移動図書館「はまかせ号」 TEL 262-0050

日 隔週木曜 | 10時～11時

住 港南台中央公園 (港南台3-5)

貸 10冊 | 2週間 (14開館日)

蔵 約3,000冊



お薦めPOINT

小説や実用書、絵本・紙芝居などを本棚付きの車に積んで巡回しています。市立図書館で借りた本を返したり、予約した本を受け取ったりすることができます。



★港南台図書取次所 TEL 262-0050

日 月～土曜日 | 12時30分～20時 *返却ポストは、地区センター
日・祝休日 | 12時30分～16時 開館中に利用いただけます。
第4月曜(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月28日～1月4日)は休所

住 港南台5-3-1 港南台地区センター内

貸 10冊 | 2週間 (14開館日)

*予約冊数の上限の関係で、1度にお借りいただける冊数の上限は6冊です

お薦めPOINT

予約した市立図書館の図書の受け取りと返却ができます。



目標1 つなぐ

施設や学校、団体をつなぎます

区民利用施設や学校、活動団体等が、互いにそれぞれの活動情報を共有して、相互に連携・交流を行い、読書活動推進の取組を進めることでそれぞれの活動をつなぎます。

①施設をつなぎます

読書活動推進連絡会や図書館懇談会をはじめ、読書活動を推進する施設どうしが交流する機会を作り、つながりを深めます。これにより区域全体で読書活動を推進します。

②学校と図書館をつなぎます

小・中学校の児童・生徒による図書館見学やまちたんけん、中・高校生の職場体験などの活動を通し、学校と図書館のつながりを深めます。また授業で使う本のアドバイスや貸出しなどを図書館がサポートし、子どもたちの読書機会を確保します。

③団体をつなぎます

読み聞かせや図書修理など、区内で読書活動の推進に携わる様々なボランティア団体が充実した活動を行えるように、交流する機会を作り、つながりを深めます。



読み聞かせボランティア講座

目標3 ひろめる

収集した情報を様々な形で広報することで、読書活動をひろめます

「広報よこはま」「港南区読書マップ」などを活用し、各世代にわたる意欲的な読書活動をひろめます。

①読書活動推進月間に広報・事業を行います

毎年11月の読書活動推進月間をはじめ、読書活動を推進する広報や企画事業を行います。企画事業では、講演会や幅広い世代が参加できるような体験型イベントの企画などを行います。

②「港南区読書マップ」を配布します

各施設への配架や転入者への案内をはじめ、「港南区読書マップ」を多くの方へ周知し、本に親しむことができる様々な場所を紹介します。

③地域に密着した事業を展開します

図書館を中心に、郷土資料の収集・提供を進めるとともに、地域の活動団体と連携して地域写真パネル展の実施や講演会を開くなど、地域に関連した事業を実施します。

④読書に親しむための多様な方法を周知します

紙の書籍だけでなく、電子書籍やオーディオブック、布えほん等、多様な読書の方法を周知し、活用を促進します。

目標2 はぐくむ

次代を担う子どもたちの読書意欲をはぐくみます

保育園や学校などで実施している読み聞かせや読書タイムなどの活動の充実を図り、子どもの読書意欲をはぐくみます。

①乳幼児期の子どもをはぐくみます

保育園や地域子育て支援拠点、区民利用施設等における本の貸出しや読み聞かせのほか、乳児期の親子へ絵本を届けるきっかけを作り、読書活動の充実を図ります。

②学齢期の子どもをはぐくみます

小・中学校、特別支援学校において、司書教諭・学校司書等と協力し、学校図書館の整備・充実を通じて、児童・生徒の読書意欲の向上を図ります。また、読書を通じて知識と体験をつなぐ体験型イベントの実施など、子どもが参画する読書活動事業を進めます。

③子どもの読書活動を支える人を支援します

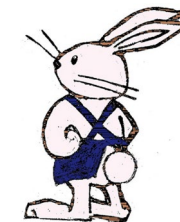
地域子育て支援拠点の支援者や読み聞かせボランティア向け講座の開催など、育成・支援を行います。図書館を中心として司書教諭・学校司書向けの研修・情報発信などの支援を行います。

④地域ではぐくみます

乳幼児から青少年までの幅広い年代を視野に入れ、地域子育て支援拠点や区民利用施設といった読書活動団体等が子どもの読書活動を支えられるように後押しします。



わらべうたと絵本を親子で楽しもう！



目標4 だれでも

だれでも読書に親しめるよう、読書環境を整備します

読書に困難のある方に必要な環境を整備します。

①図書館のバリアフリー図書などの蔵書を充実します

LLブックや点字えほん、大きな活字の本などの蔵書を充実させ、「りんごの棚」を設置します。

②デジタルを活用したサービスの利用を促進します

電子書籍の使い方講座などを実施し、いつでもどこでも利用できるデジタルコンテンツの利用を促進します。

③読書バリアフリーに関する情報を提供します

視覚障害者や関連団体など、読書支援機器や対面朗読などの障害者サービスが必要な方に対し、情報が行き渡るように広報を行います。また、身近な施設やイベント等で、バリアフリー図書を体験する機会を提供し、読書バリアフリーへの理解の促進を図ります。

用語解説

「LLブック」

やさしい言葉で分かりやすく書かれた本です。ピクトグラム（絵文字）や写真・図を使って理解しやすく書かれています。

「りんごの棚」

スウェーデンの公共図書館が発祥で、大きな活字・点字・触って楽しめるもの・写真だけで読むものなど、だれもが楽しめる書籍を集めた本棚のことです。

横浜市
読書バリアフリー
情報サイト



用語解説

「電子書籍」

電子書籍の中には、音声読み上げ機能や文字の拡大ができるものもあります。

「布えほん」

ボタンをかけたりはずしたり、本にくっついて人形を動かしてみたりと、見て・さわって楽しめる絵本です。

港南図書館では1点2週間で貸出しています。

横浜市立図書館
電子書籍



令和7年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和6年度

個性ある区づくり推進費の執行実績

令和7年9月5日

港 南 区

令和6年度港南区個性ある区づくり推進費決算総括説明書

1 事業区分別実績

区 分	当初予算額(円)	現計予算額(円)	決算額(円)	差引(円)
自主企画事業費	107,672,000	107,672,000	106,511,955	1,160,045
統合事務事業費	48,216,000	48,216,000	46,977,294	1,238,706
統合事務費	26,445,000	26,445,000	26,072,683	372,317
統合事業費	21,771,000	21,771,000	20,904,611	866,389
区庁舎・区民利用施設管理費	816,294,000	820,989,000	823,118,482	△ 2,129,482
合 計	972,182,000	976,877,000	976,607,731	269,269

2 自主企画事業費執行実績

～愛あふれる♡ふるさと港南に～					
		予算額(円)	決算額(円)	差 引(円)	主な実施内容
(1) 安全・安心のまちづくり		21,726,000	21,968,441	△ 242,441	
主 な 事 業	災害に強いまちづくり事業	12,106,000	12,620,975	△ 514,975	・ひまわり防災ツアー開催 ・地域防災拠点などで活用するテント購入
	安全で快適な生活推進事業	920,000	919,605	395	・ペット同行避難訓練支援 ・「災害時ペット手帳」改訂、配布
	安全安心まちづくり推進事業	7,200,000	7,063,613	136,387	・防犯寺子屋（出前防犯講習）実施 ・スクールゾーン路面標示新設、補修
(2) 子育てにやさしいまちづくり		19,184,000	18,871,250	312,750	
主 な 事 業	青少年みらい応援事業	6,620,000	6,962,164	△ 342,164	・「こうなん子どもゆめワールド2024」開催、デジタル技術を活用した「メタバース会場」公開
	「切れ目のない」子育て情報発信事業	4,344,000	3,547,976	796,024	・港南区子育てサイト「ここなび」で情報発信
	あったかデジタル港南推進事業	1,575,000	1,635,033	△ 60,033	・デジタル講演会開催（高齢者対象、小中学生と保護者対象）

		予算額(円)	決算額(円)	差 引	主な実施内容
(3) 見守り・支えあいのまちづくり		13,879,000	12,596,804	1,282,196	
主 な 事 業	地域福祉保健活動推進事業	3,638,000	3,607,502	30,498	・こどもを対象とする「しゃべっ Ciao♪」など、あらゆる立場の方々と意見交換会開催
	障害者いきいき生活応援事業	1,910,000	1,614,400	295,600	・相談事業所や施設職員等を対象に、支援者の能力向上や障害理解向上を図るための講座を実施
	地域カステップアップ事業	8,331,000	7,374,902	956,098	・若い世代へ地域情報を発信 ・ICT活用推進のため、ICTツールの導入や活用講座を実施
(4) 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり		17,319,000	16,402,133	916,867	
主 な 事 業	健康横浜21@こうなん事業	7,930,000	7,597,290	332,710	・健康経営セミナー、歩行測定、姿勢測定、歯の健康教室、乳健会場での親の健康測定、がん講演会
	ポジティブシニア応援事業	1,959,000	1,799,039	159,961	・認知症の症状を疑似体験できる、バーチャルリアリティを活用した中学生向け研修会を実施
	地域スポーツ応援事業	2,950,000	2,929,294	20,706	・港南区健康ランニング大会開催 ・キッズスポーツ応援事業実施
(5) 住み続けたいまちづくり		35,564,000	36,673,327	△ 1,109,327	
主 な 事 業	うるおいのある美しい街づくり事業	4,197,000	3,783,971	413,029	・川のクリーンアップ支援 ・地域団体が行う清掃活動及び花植えの費用補助
	歩行者サポート事業	5,000,000	5,000,000	0	・高齢者が安全で安心して歩きやすいと実感できるよう階段への手すりを設置
	港南区地球温暖化対策推進事業	2,945,000	4,079,211	△ 1,134,211	・家庭での省エネや節電に対する意識を高めるため、「省エネチャレンジ港南2024」を実施
	みんなでつくるふるさと港南事業	2,884,000	3,462,642	△ 578,642	・港南区をめぐるデジタルスタンプラリーを実施
	わかりやすい情報提供事業	2,870,000	2,694,273	175,727	・区民生活・防災マップの発行 ・行政情報スポット設置、情報発信
	区役所サービス推進事業	4,354,000	4,580,285	△ 226,285	・区民ホール賑わいづくり、GREEN×EXPO2027機運醸成のほか、区庁舎環境改善等を実施

令和6年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業 執行実績

港 南 区

〈備考欄〉

デジタル：「あったかデジタル港南」の実現に向けた取組

1 安全・安心のまちづくり

【予算額：21,726 千円 決算額：21,968 千円 差引額：△242 千円】

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進に取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>R6 予算額：12,106 R6 決算額：12,621 差引額：△515</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化</p> <p>1 地域防災力の向上 【予算額：9,456、決算額：10,200、差引額：△744】</p> <p>(1) 地域防災拠点の機能強化</p> <p>ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月28日、令和7年3月4日）</p> <p>イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月25日 7人参加）</p> <p>ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年） （ア）追加で用意する備蓄品を保管するため、拠点以外の場所に区独自に倉庫を設置（6月） （イ）避難所でのプライバシー確保などを目的にテントを購入（7月） （ウ）地域防災拠点における資機材、備蓄物資数量などの点検を行い、不具合のあった資機材については修繕を実施（7月）</p> <p>エ 防災ライセンスリーダーやアマチュア無線等の関連団体と連携した地域防災拠点訓練の推進（9月～11月）</p> <p>オ 拠点向け HUG 体験会の開催（2拠点）</p> <p>(2) 防災関連団体の支援</p> <p>ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習を実施（6月23日 港南台第一小48人参加、6月30日 永野小41人参加）</p> <p>イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会令和6年度総会を開催し、情報共有や拠点との連携を推進（6月19日）</p>	<p>総務課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ウ アマチュア無線設備に係る市役所と各区役所間の通信テスト（11月8日）</p> <p>（3）事業者との連携強化</p> <p>ア 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月26日）</p> <p>イ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（5月14日）</p> <p>（4）広報・啓発の促進</p> <p>ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（6月（避難場所の違い）、7月（ハザードマップ）、9月（在宅避難）、10月（トイレバック）など年6回掲載）</p> <p>イ XなどSNSを活用した広報・啓発の促進（4/16（在宅避難の啓発）、6/17（ハザードマップ）など災害関連の広報啓発 年28回発信）</p> <p>ウ 区役所ひまわりスクリーン等で啓発用動画を放映（通年）【新規】</p> <p>エ 区民の防災・減災意識向上のために防災講演会を開催（令和7年2月1日）</p> <p>オ 在宅避難の啓発</p> <p>（ア）「在宅避難啓発リーフレット」と「トイレバック」を各種イベントや地域で積極的に配布（5月19日 メディカルフェス、7月28日 無印良品いつものもしも CARAVAN など）</p> <p>（イ）「広報よこはま」やホームページ、拠点訓練・出前講座等、様々な機会に在宅避難の重要性や食料、トイレバック等の備蓄、家具の転倒防止対策等の備えの必要性を広報（通年）</p> <p>2 災害対策本部機能強化</p> <p>【予算額：1,750、決算額：1,771、差引額：△21】</p> <p>（1）訓練を通じた区職員の災害対応力強化</p> <p>ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（10月1日、令和7年2月13日）</p> <p>イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（4月23日、9月19日、令和7年1月21日）</p> <p>ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（6月3日 港南地区センター）</p> <p>（2）備品整備等による本部機能強化</p> <p>ア 防災用タブレット導入（14台）【新規】</p> <p>イ 機動的な災害対応を目的とした防災公用車の導入（8月）【新規】</p> <p>3 子育て世帯向け防災啓発</p> <p>【予算額：900、決算額：650、差引額：250】</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(1) 防災啓発行事の開催</p> <p>ア 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施（6月21日 芹が谷南小）</p> <p>イ 小学生親子を対象とした市民防災センター見学等の啓発イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署との共催で実施（7月30日 87人参加、8月1日 85人参加、防災・災害について理解が深まったと感じた参加者100%）</p> <p>ウ 未就学児をもつ世帯をターゲットに、既存の催事と連携し、子育て世帯特有の防災啓発講話を実施（赤ちゃん教室：4月24日、5月10日、6月6日・19日ほか9回、子育て拠点はっち：7月17日、令和7年2月12日）</p> <p>エ 子育て世帯の防災啓発を目的とした親子向け防災教室の開催（12月14日）【新規】</p> <p>(2) 防災啓発資料の作製・配付</p> <p>子供が遊びながら楽しく学べる防災啓発パンフレットの作製・配付（11月）【新規】</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R 6 予算額：1,500</p> <p>R 6 決算額：1,364</p> <p>差引額：136</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p> <p>1 パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信</p> <p>港南区障害者団体等から成る防災懇談会において、知的障害者に向けた啓発パンフレット「わたしの防災ノート」の作成（令和7年3月納品）</p> <p>2 要援護者の訓練参加促進、地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設・運営訓練の実施</p> <p>(1) 地域防災拠点等における要援護者の理解促進を図るため、要援護者の訓練参加促進について周知（地域防災拠点運営委員会連絡協議会 5月28日）</p> <p>(2) 能登半島地震の状況等も踏まえ、要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、施設種別ごとに意見交換を行うとともに、情報受伝達・開設運営訓練を実施</p> <p>ア 福祉避難所意見交換会（施設種別ごとに実施）</p> <p>10/24 地域ケアプラザ（10施設）</p> <p>イ 福祉避難所情報受伝達・開設運営訓練（令和7年3月）</p> <p>(3) 要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、地域防災拠点訓練等において福祉避難所への受入手順を確認</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課</p> <p>健康福祉局 再配当事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(1)</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>3 安全で快適な生活 推進事業</p> <p>R 6 予算額： 920 R 6 決算額： 919 差引額： 1</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援</p> <p>1 食の安全推進 【予算額：220、決算額：234、差引額：△14】</p> <p>(1) 社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和7年2月監視、延べ186施設）</p> <p>(2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に食品衛生に関する啓発を実施 (ア) 食中毒予防キャンペーン（10～11月、参加者472人） (イ) デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催（10月・令和7年1月区民ホール、11月7日港南台バース内（イロドリフェスタ）計3回）</p> <p>イ 地域への食中毒予防支援 (ア) 地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年）（電子申請届出数47件） (イ) 子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施（延べ5回、参加者149人） (ウ) 食品衛生に関する講習会を実施（通年）（延べ9回、参加者245人）</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【予算額：450、決算額：487、差引額：△37】</p> <p>(1) 犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発（実施対象：自治会や町内会） (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し</p> <p>(2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月）</p> <p>(3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による啓発用リーフレットの作成等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【予算額：230、決算額：179、差引額：51】</p> <p>災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援</p> <p>(1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を推奨提案（5月28日）</p>	<p>生活衛生課</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ペット同行避難の啓発（通年）</p> <p>ア パネル等を活用した啓発展示会の開催（8月、令和7年1月 区役所1階区民ホール等（広報12月号ミニコラムで周知））</p> <p>イ 獣医師会と協働で作成した災害時ペット手帳（改定版3,000部作成（7月）、飼い主、区内動物病院、地域防災拠点運営委員、保健活動推進員等に配布）、動物病院マップを活用した啓発</p> <p>ウ 地域防災拠点訓練において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援（8月～令和7年2月 上大岡小、下永谷小、芹が谷南小、日限山小、丸山台小、丸山台中、上永谷中、港南台第一中、日下小の訓練等で支援）</p> <p>エ 地域防災拠点にペット同行避難受付セットを配布及び講義（4か所 芹が谷南小、日下小、下永谷小、吉原小 10月～令和7年3月）</p> <p>4 ハチ対策事業 【予算額：20、決算額：20、差引額：0】</p> <p>(1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発</p> <p>(2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出（7月「ハチの巣駆除器材の使い方」を公式YouTubeに掲載）</p> <p>(3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応</p>	
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R6 予算額：7,200 R6 決算額：7,064 差引額：136</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【予算額：390、決算額：257、差引額：133】</p> <p>交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開</p> <p>(1) 総会（5月17日）</p> <p>(2) こうなん子どもゆめワールド・はたらくるま（11月2日）</p> <p>(3) イロドリフェスタ（11月7日）</p> <p>(4) 安全安心まちづくり年末キャンペーン（12月15日）</p> <p>(5) 港南区安全安心まちづくり表彰式 （令和7年3月13日、表彰者：個人18、団体10）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【予算額：4,087、決算額：3,799、差引額：288】</p> <p>(1) 自主的な防犯活動支援</p> <p>ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動 団体への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月、56団体）</p> <p>（2）子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）（4月～12月） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計51回）1年生は全21校で実施</p> <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施（6月～7月） 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 （ア）地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月26日） （イ）協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施</p> <p>3 交通安全対策 【予算額：1,898、決算額：2,091、差引額：△193】</p> <p>（1）高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援</p> <p>ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月31日）</p> <p>イ シルバードライビングスクール（9月12日 京急上大岡自動車学校）</p> <p>ウ 高齢者交通安全教室（10月16日 京急上大岡自動車学校）</p> <p>エ シルバーリーダー養成研修会（11月6日）</p> <p>オ 交通安全シルバーフェスタ（12月3日）</p> <p>カ 区研修会（令和7年2月7日）</p> <p>（2）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p> <p>4 港南ひまわり83運動の推進 【予算額：825、決算額：916、差引額：△91】 地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前8時・午後3時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で83太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年）（着ぐるみを活用した啓発 27回実施）</p>	各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助

2 子育てにやさしいまちづくり

【予算額：19,184 千円 決算額：18,871 千円 差引額：313 千円】

青少年の活躍の場の提供、出産前から学齢期まで一貫して情報発信する仕組みづくり、デジタル化の推進に取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R 6 予算額：6,620 R 6 決算額：6,962 差引額：△342	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【予算額：750、決算額：550、差引額：200】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年）（11 団体に交付）</p> <p>2 港南区青少年活動事業 【予算額：420、決算額：420、差引額：0】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年）（5 事業に交付）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【予算額：460、決算額：441、差引額：19】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和7年2月15日、港南公会堂、来場者数：約70名）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【予算額：240、決算額：240、差引額：0】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（通年）（表彰 個人4名、団体2件）</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【予算額：200、決算額：289、差引額：△89】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表会の場を提供（令和7年1月18日 港南公会堂、出演校：9校（合唱3校、合奏6校））</p> <p>6 こうなん子どもゆめワールド 【予算額：4,000、決算額：4,616、差引額：△616】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区地区連合町内会への補助</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こうなん子どもゆめワールド実行委員会への補助 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>6年度はデジタルを活用してリアルの会場に出向かなくても「どこからでも・誰でも」楽しむことができるメタバース空間の第2会場を併設し、応募された作品を展示するメタバース作品展や縁日を模したミニゲームブース等を提供(11月2日、港南ふれあい公園、来場者数1万人、メタバース会場 公開期間：11月2日～30日、アクセス数：5,647件)</p> <p>7 ひまわりフェスタ 【予算額：550、決算額：407、差引額：143】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時開催(10月～11月、港南中央駅周辺施設等) ひまわりフェスタの効果的な周知や魅力度の向上に向けた取組を実施【拡充】(参加施設・団体数14)</p>	
<p>6 ひまわり交流事業</p> <p>R6 予算額：955 R6 決算額：955 差引額：0</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布(4月～5月)</p> <p>2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童(小学4～6年)が毎年交互に相手都市を訪問 6年度は、5年ぶりに大崎市の児童を横浜で受け入れ、運営に携わる地域の皆様とともに、港南区や大崎市への深い愛着を感じることができる相互交流を実施(7月31日～8月2日、港南区児童19名、大崎市児童20名、合計39名が参加)</p> <p>3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力し、丸山大ホコテン(10月13日)や「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店(11月2日) また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施(令和7年3月10日～21日)</p>	<p>地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助</p>
<p>7 地域で子育て応援事業</p> <p>R6 予算額：5,690 R6 決算額：5,771 差引額：△81</p>	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施。また、令和6年度設置のこども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進</p> <p>1 地域の子育て資源活用事業 【予算額：1,715、決算額：2,139、差引額：△424】 (1) 地域子育て支援ネットワーク推進事業</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、子供の健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進。また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、子供の居場所を充実（月2回港南図書館にて実施）</p> <p>※名称：「うさぼんひろば」</p> <p>計 370 名（子 187 名、保護者 183 名）</p> <p>（2）港南区南部エリア子育て支援事業</p> <p>子育て支援に関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり、支援者のスキルアップを図るための研修会などを開催</p> <p>ア 七夕まつり（7月1日 港南台バース 参加者 678 名）</p> <p>イ 子育てフォーラム（10月4日 港南台地区センター 参加者 27 名）</p> <p>ウ 親子ふれあいあそび（11月13日 港南台中央公園、参加者 35 組）</p> <p>エ プレイパークで遊ぼう「冬も元気に外遊び」（令和7年1月15日 港南台中央公園 参加者：保育園 12 園、こども 150 名、地域の親子 35 組）</p> <p>2 育てにくさを感じる子育て支援事業</p> <p>【予算額：512、決算額：333、差引：179】</p> <p>養育者がこどもへの理解を深め、良好な親子関係を構築するため、支援者や養育者に対して、親のための育児スキル向上プログラムを開催</p> <p>（1）養育者向け講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日（参加者：親子 22 名、その他 4 名） ・令和7年2月14日（参加者：親子 15 名、その他 2 名） <p>（2）養育者及び支援者向け講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年3月24日（参加者：親子 21 名、支援者 21 名、その他 8 名） <p>3 子育て世帯支援パワーアップ事業</p> <p>【予算額：701、決算額：601、差引額：100】</p> <p>（1）DV 等弁護士相談</p> <p>DV や離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（12 回実施 相談合計件数：27 件）</p> <p>（2）児童虐待防止啓発事業</p> <p>オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン、エリア別会議にて啓発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度拡大研修会 <p>日時：令和7年1月24日 14:00～16:00</p> <p>場所：港南区役所6階 601・602 会議室</p> <p>内容：「虐待が疑われるこどもとの面接や関わり方」</p> <p>講師：秋山 邦久氏（常盤大学 人間科学部 教授）</p> <p>参加人数：54 名</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 0歳児赤ちゃん教室事業 【予算額：1,284、決算額：1,177、差引額：107】 区内14会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を地域の関係団体の協力を得て実施 （1歳未満の第1子対象、概ね月1回153回開催） （延べ2,629名参加）</p> <p>5 保育所における子育て応援事業 【予算額：1,478、決算額1,520、差引額：△42】</p> <p>（1）絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施（5,067冊貸出）</p> <p>（2）地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新</p> <p>（3）市立保育所保育士による区内保育・教育施設と連携した子育て支援事業 自園での育児支援事業に加え、民間園や地域ケアプラザ等と連携し、身近な地域での育児支援事業を実施するアウトリーチ型育児支援を実施（52回実施、延べ1,494名参加（大人731名、こども763名））</p> <p>（4）「ムーブメント教育」研修の実施 こどもが主体的に楽しみながら動くことを通じ、体・頭・心の調和のとれた発達を促す教育法である「ムーブメント教育」の講義及び実践研修を実施 区内の保育・教育施設職員のこどもの発達に関する理解を深め、保育の質の向上を推進 計4回：参加人数79名、参加施設数39施設</p>	
<p>8 「切れ目のない」 子育て情報発信事業</p> <p>R6 予算額： 4,344 R6 決算額： 3,547 差引額： 796</p>	<p>アナログが中心だったこれまでの子育て情報発信を転換し、デジタル技術を活用した情報発信を実施。同時に、紙媒体のほうがより効果的に情報を提供できたり、デジタルでは情報を入手することが困難であったりする場合に備え、デジタルと連動した形で紙媒体での情報提供を実施</p> <p>1 子育て情報のデジタル発信 【予算額：3,913、決算額3,195、差引額：718】 子育て世代の妊婦・保護者等がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、港南区子育てサイト「ここなび」による情報発信を引き続き実施 （サイト閲覧数：約6万2千件） 令和6年度は、身近な地域の子育て支援の場所等を、子育て世代の視点から紹介するページを新設</p> <p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 港南区放課後MAP 【予算額：100、決算額：78、差引額：22】</p>	<p>こども家庭支援課 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布（2,500部）</p> <p>3 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 保育所一覧 【予算額：250、決算額：193、差引額：57】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（保育所一覧 5,000部）</p> <p>4 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 幼稚園一覧 【予算額：81、決算額：80、差引額：1】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧 1,000部）</p>	
<p>9 あったかデジタル 港南推進事業</p> <p>R 6 予算額：1,575 R 6 決算額：1,635 差引額：△60</p>	<p>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</p> <p>1 デジタル講演会 【予算額：560、決算額：836、差引額：△276】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を高年齢者対象（7月31日 港南公会堂 182人参加）とこども対象（11月17日、港南公会堂 43人参加）の2回開催</p> <p>2 デジタル化推進 【予算額：700、決算額：485、差引額：215】 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備</p> <p>3 オンライン法律相談 【予算額：315、決算額：314、差引額：1】 区民が抱えている問題解決の一助とするため、法律の専門家である弁護士によるオンライン法律相談を実施（年12回）【新規】</p>	<p>区政推進課 デジタル</p>

3 見守り・支えあいのまちづくり

【予算額：13,879 千円 決算額：12,597 千円 差引額：1,282 千円】

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート・地域の課題解決に取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
10 地域福祉保健活動 推進事業 R 6 予算額：3,638 R 6 決算額：3,608 差引額： 30	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「第4期港南ひまわりプラン」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【予算額：3,254、決算額：3,455、差引額：△201】 港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進</p> <p>(1) 第5期計画の策定 地域との協働により第5期計画を策定【拡充】</p> <p>(2) 区計画の推進 ア 港南区地域福祉保健推進協議会（7月17日、11月6日、令和7年2月19日） プラン推進の進捗状況等について協議・意見交換を実施する場 イ シャベッ Ciao♪（全2回） プランの推進に向けて区民による意見交換会を実施 （ア）こども版シャベッ Ciao♪（8月26日、13名参加） （イ）シャベッ Ciao♪（12月21日、55名参加） ウ グループヒアリング（全3回） 区社会福祉協議会・地域ケアプラザと合同で、区内施設や団体の方々へグループヒアリングを実施 <テーマ・実施日> ・困りごとがあっても助けを求められない人への支援（9月13日、28名参加） ・地域活動と一緒に仲間やさまざまな分野で活躍する仲間を増やすための取組（10月2日、39名参加） ・住民にとって愛着の持てる「ふるさと港南」にするためには（10月15日、33名参加） *6年度の意見交換会等は11回実施、延べ382名参加</p> <p>(3) 地区別計画の推進 地域と協働するため、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、地区別計画の推進を支援</p> <p>(4) 見守り・支えあいの推進 「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守りが広がるよう、事業者向け通信を発行し意識啓発を実施（9月、令和7年3月発行）</p>	福祉保健課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>また、地域ケアプラザの取組である「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>(5) 活動団体への補助</p> <p>ア 区計画の内容に沿った活動への補助(港南ひまわりプラン応援補助金)</p> <p>・補助金交付団体(11 団体)</p> <p>イ 障害者相互間や健常者との交流を深める「港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会(通称：交流会)」の開催経費を補助(令和7年1月25日、236名参加)</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進事業</p> <p>【予算額：200、決算額：134、差引額：66】</p> <p>(1) 地域ケアプラザの円滑な運営の支援</p> <p>(2) ひまわりホルダーの普及・啓発(再掲)</p> <p>3 災害医療対策費</p> <p>【予算額：184、決算額：19、差引額：165】</p> <p>区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施</p> <p>(1) 災害医療連絡会議(6月13日、12月12日)</p> <p>(2) 災害医療合同訓練(10月5日、49名参加)</p> <p>(3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練</p> <p>(全5回：7月25日、9月・11月・令和7年1月・3月)</p>	<p>活動団体等への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>
<p>11 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R6 予算額：1,910</p> <p>R6 決算額：1,614</p> <p>差引額：296</p>	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害理解啓発事業</p> <p>【予算額：970、決算額：679、差引額：291】</p> <p>(1) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進</p> <p>誰もが一緒に楽しめるスポーツ(ボッチャ)大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進(2回開催、73名)</p> <p>(2) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進</p> <p>ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発</p> <p>イ 障害理解啓発動画の制作と配信(9月)</p> <p>庁舎内や区内を運行するバス車内(50台)で広告(12月1日から31日)【拡充】</p> <p>ウ 施設職員等、支援者向け講座の開催</p> <p>相談支援専門員スキルアップ研修</p> <p>(7月12日、21名参加)</p> <p>自立支援協議会グループホーム部会支援者向け研修</p> <p>(8月29日、25名参加)</p> <p>(3) 障害者支援情報マップデジタル版の更新</p> <p>障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」のデジタル版を更新(紙版は更新不要のため未実施)</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 障害者施設自主製品販売促進事業 【予算額：100、決算額 100、差引額：0】 こうなん来夢（※）における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会 （区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 （※）自主製品を販売している障害事業所の集まり （1）こうなん来夢区役所1階展示販売会（通年） （2）区内商業施設 イトーヨーカドー上永谷店（9月）、ヨークフーズ上大岡店（10月）、港南台バース（11月）、京急百貨店（2月）、 （3）合同販売会「こうなん来夢マルシェ」 7月30日から8月1日、12月1日から5日 （4）販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアッザ」、X等）</p> <p>3 地域交流支援事業 【予算額：400、決算額 400、差引額：0】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助</p> <p>4 精神保健福祉相談事業 【予算額：170、決算額 165、差引額：50】 精神障害に関する出前講座（6回、参加者計 128名）</p> <p>5 青年学級事業 【予算額：270、決算額 270、差引額：0】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助（計 72回、参加者計 220名）</p>	<p>こうなん来夢 運営委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>たまり場「ちょいとさわやか」 実行委員会への補助</p>
<p>12 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～</p> <p>R 6 予算額： 7,781 R 6 決算額： 6,854 差引額： 926</p>	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施 新しい生活様式下でも、自治会町内会活動が継続していけるようにICT活用に向けた事業を実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【予算額：160、決算額：236、差引額：76】 （1）新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施（6月1日 区役所 17団体）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 (5月11日 区役所 11団体)</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行</p> <p>2 自治会町内会のICT活用支援 【予算額：1,350、決算額：522、差引額：828】</p> <p>(1) ICTの活用検討支援 ア ICT活用講座実施委託 引き続き区民活動支援センターと協働で、自治会町内会を対象としたICT活用講座を実施 令和5年度に好評だったLINEの活用講座だけでなく、LINE公式アカウント体験会や横浜市電子申請・届出システムの講座を新たに実施(20回)【拡充】 イ ICT活用支援コンサルティングの委託 自治会町内会のICT活用推進を図るため、ICTツールの導入を希望している団体へ支援(1団体2回支援)【新規】</p> <p>3 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【予算額：1,474、決算額：2,228、差引額：△754】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催(令和7年2月27日開催 役員表彰28名、市長表彰11名、区長表彰6名)</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【予算額：657、決算額：670、差引額：△13】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p> <p>5 協働による地域づくりを進める取組 【予算額：749、決算額：1,513、差引額：△764】</p> <p>(1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催(令和7年3月8日 港南公会堂)</p> <p>(2) 地域イベント等の活動事例紹介 ア 各地区で行われる地域イベント等の活動事例を取りまとめ、他地区の参考となるよう広報 イ タウンニュース「協働による地域づくり特別号」発行(令和7年3月)</p>	<p>デジタル</p> <p>地域力推進担当</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催（12月18日）</p> <p>6 地域の課題解決にかかる取組 【予算額：3,191、決算額：1,564、差引額：1,627】</p> <p>(1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象に追加（12団体交付）【拡充】</p> <p>(2) 地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣 地域の課題等について、地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援（4月19日～12月27日募集、3団体派遣）</p> <p>(3) 地域の担い手づくりに関する講演会の開催 地域の担い手づくりに関する講演会を開催 （令和7年3月8日 港南公会堂 元気な地域づくりフォーラムと同時開催）【新規】</p> <p>(4) 若い世代に向けた身近な地域情報の発信 港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、若い世代へ身近な地域の子育て情報を発信（8月掲載）。地域の方が、子育て支援に携わっていることを知らせ、地域活動に関心を持つきっかけを提供（5回掲載）【新規】</p> <p>7 地域の人材育成にかかる取組 【予算額：200、決算額：121、差引額：79】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」の卒業生を対象に、交流会を実施 （6月15日、令和7年3月18日） 【参考】学び舎ひまわり 6月受講生募集開始、5回開催（9月14日、9月29日、10月12日、11月9日、12月21日）</p>	<p>連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p> <p>市民局区再配当事業にて実施</p>
<p>13 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～</p> <p>R6 予算額： 550 R6 決算額： 520 差引額： 30</p>	<p>商店街活性化のために、商店街が開催するイベントの広報などによって、商店街と地域の接点が増えるよう支援</p> <p>1 区の花ひまわりを活用した商店街振興 【予算額：350、決算額：388、差引額：△38】 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 表彰式（11月2日）</p> <p>2 商店街イベントの広報支援 【予算額：200、決算額：132、差引額：68】 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援</p>	<p>地域振興課</p>

4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

【予算額：17,319 千円 決算額：16,402 千円 差引額：917 千円】

誰もが健やかな生活を送ることができる健康づくり、高齢者への支援、地域での文化・スポーツの振興に取り組みました。

[illegible]

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 健康アクションこうなん5推進事業 【予算額：3,672、決算額：3,774、差引額：△102】 健康寿命延伸を目指して、生活習慣病予防のための5つの取組分野「身体活動・運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」に沿った健康づくり活動を推進 区民にわかりやすく周知するために、「健康アクションこうなん5」という合言葉のもと、取組を実施</p> <p>(1) あるこう！毎日 区内活動団体との協働によりウォーキングマップの作成・配布</p> <p>(2) たべよう！野菜 ア 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施（6校実施） イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供（6月） ウ 離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（年21回実施） エ ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 （ア）乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 （イ）出前講座や健康相談時等に活用</p> <p>(3) まもろう！歯 ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子供とその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（12回 88組 187人） イ オーラルフレイル（お口の機能の低下）予防・啓発事業 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し知識の啓発 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発</p> <p>(4) なくそう！たばこの煙 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月24日～31日 区役所1階区民ホール）</p> <p>(5) やすもう！しっかり ア 睡眠からはじまるこころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発 イ 区役所3階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方などを普及啓発媒体展示（通年）</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>15 ポジティブシニア 応援事業（旧：高齢者 元気応援事業）</p> <p>R 6 予算額：1,959 R 6 決算額：1,799 差引額： 160</p>	<p>地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援</p> <p>1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【予算額：1,109、決算額 1,068、差引額：41】</p> <p>（1）認知症啓発バス車内広告の掲載 幅広い世代の方に認知症の方への理解を啓発するため、認知症の日・世界アルツハイマーデー（9月21日）に合わせ、港南区内を運行する全てのバス（430台）に車内広告を掲載 （掲載期間：9月1日～30日・掲載バス：港南区内を運行する横浜市営、京急、神奈中、江ノ電、計430台）</p> <p>（2）認知症VR体験研修会の開催 認知症の症状を本人視点で体験できる、VR技術を活用した研修会を中学生向けに開催 （12月14日実施 南高等学校附属中学校受講者数：中学校1年生及び教員160人）</p> <p>2 生活支援体制整備事業 【予算額：400、決算額：285、差引額：115】</p> <p>（1）まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 （令和6年度末時点協力事業者数：64事業者）</p> <p>（2）まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援 （令和6年度末時点設置累計数：17基）</p> <p>3 シルバークラブ応援事業 【予算額：450、決算額：446、差引額：4】 各地区のシルバークラブに対し、ポッチャを貸与し、誰もが気軽に組み入れるスポーツ・ポッチャの普及啓発を行うことにより、地域での仲間づくりと生きがいづくりを促進 シルバークラブの活性化にもつなげ、シルバークラブ会員の加入促進を支援 （全15地区に7月貸与済）</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p>
<p>16 地域スポーツ応援事業</p> <p>R 6 予算額：2,950 R 6 決算額：2,930 差引額： 20</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進</p> <p>1 第46回港南区健康ランニング大会 【予算額：2,000、決算額：1,956、差引額：44】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援（令和7年1月12日）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会 実行委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【予算額：300、決算額：300、差引額：0】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援 (1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のファジーバレーボールの大会の開催を支援(10月13日) (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及</p> <p>3 港南区スポーツ協会への支援 【予算額：350、決算額：350、差引額：0】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動(16種目)を支援 (1) スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室(5月6日)、こども体操教室(令和7年1月13日) イ 港南区少年野球大会(5月12日～開催) ウ スポーツエンジョイフェスティバル(10月19日) (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施</p> <p>4 キッズスポーツ応援事業 【予算額：300、決算額：324、差引額：△24】 放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催(6月：対象団体を募集、7月：3団体実施決定(桜岡小、下永谷小、南台小)、10～11月：体験会を実施)【新規】</p>	<p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区スポーツ協会への補助</p>
<p>17 地域文化推進事業</p> <p>R6 予算額：1,550 R6 決算額：1,508 差引額：42</p>	<p>あらゆる人の心豊かな生活、誰もが対等な関係で関わり合える共生社会の実現と市民の学びの環境の充実に向けて、身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援</p> <p>1 文化交流協会支援事業 【予算額：450、決算額：450、差引額：0】 こうなん文化交流協会の活動を支援 (1) 港南区区民文化祭の開催(11月3日 港南公会堂ほか) (2) 各部会(※)によるイベント・教室に対する後援 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの7部会</p> <p>2 文化振興事業【拡充】 【予算額：1,100、決算額：1,058、差引額：42】 (1) 区民が文化・芸術に触れる機会を提供するため、区役所1階区民ホール等を活用し公開・参加型のイベントを実施 ・マリンバのミニコンサート(6月27日、約100人参加) ・ひかりの実 in ひまわりフェスタ(11月2日、約600個制作、12月13日まで港南公会堂前にて展示)</p>	<p>地域振興課</p> <p>こうなん文化交流協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・フルートとギターのミニコンサート（11月21日、約100人参加）</p> <p>（2）港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」における文化団体等の作品展示（通年）</p> <p>（3）区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後援（通年）</p>	
<p>18 区民活動・生涯学習事業</p> <p>R 6 予算額：1,930</p> <p>R 6 決算額：1,523</p> <p>差引額：407</p>	<p>「社会参加」のすそ野の拡大や「社会参画」する区民の増加に向けて、住民主体の活動が継続的・安定的に行なわれるための支援等を実施</p> <p>1 区民活動支援事業 【予算額：550、決算額：269、差額：281】</p> <p>（1）港南区区民企画運営講座実施団体の支援 講座運営を通し地域課題の解決を目指す団体のスタートアップを支援（3団体）</p> <p>（2）港南区区民企画運営講座交流会の実施 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体等を対象に、スキルアップを図るための交流会を実施（9月9日、令和7年3月5日）</p> <p>（3）区内で活動する団体の企画・運営等への助言・相談対応（通年）</p> <p>2 施設間連携事業 【予算額：980、決算額：855、差引額：125】</p> <p>（1）ネットワーク事業 区民活動支援センターと協働で区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介や交流を図る事業や、区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるための事業を実施（6月6日、29施設/35施設）</p> <p>（2）港南区「まなび」応援事業 区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援。施設から2事業の応募があり実施（参加者延べ291人） 【支援内容】 事業に参加する施設のマッチング、費用負担、企画・運営への助言</p> <p>（3）区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施（通年）</p> <p>3 読書活動推進事業 【予算額：400、決算額：399、差額：1】 「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働して、読書に親しむ事業を実施</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(1) 読書マップの作製・配付(11月)【新規】</p> <p>(2) 読書ノートの作製・配付 (7月 大人版・子ども版各1,000部)</p> <p>(3) 「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催 【拡充】</p> <p>ア 区内4か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催(1か所3回。港南図書館5月、永谷地区センター9月、野庭地域ケアプラザ12月、上永谷コミュニティハウス2月、参加者延べ91組187人)</p> <p>イ 担い手育成の観点から、子育て支援に関わる方向けの講座を開催(1コース3回、7月2回実施、参加延べ42人、地域の子育て支援活動の中での実践に向けたフォロー講座11月1回実施、参加者16人)【新規】</p>	
<p>19 区民利用施設機能向上事業</p> <p>R6 予算額：1,000</p> <p>R6 決算額：1,045</p> <p>差引額：△45</p>	<p>地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を、施設管理者からの提案を基に実施</p> <p>(1) 各施設に周知・対象事業の公募・選定(4～10月)</p> <p>(2) 設備改修を実施(2月)</p> <p>ア 会議室への鏡の設置(東永谷地区センター)</p> <p>イ プレイルームへのホワイトボード設置(港南台地区センター)</p>	<p>地域振興課</p>

5 住み続けたいまちづくり

【予算額：35,564千円 決算額：36,673千円 差引額：△1,109千円】

街並みの美化、ヨコハマ プラ5.3計画の推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信、わかりやすい情報提供、区民サービスの向上に取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
20 うるおいのある 美しい街づくり事業 R6 予算額：4,197 R6 決算額：3,783 差引額：414	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【予算額：2,767、決算額：2,483、差引額：284】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援。清掃活動で使用するゴミ袋についてはバイオマスプラスチック製を採用し、焼却による温室効果ガスの排出にも配慮</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月18日、9月7日） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月25日、10月26日） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月29日） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月1日） オ 日野川クリーンアップ（雨天中止）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（10月5日）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【予算：920、決算額：840、差引額：80】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（14地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【予算額：510、決算額：460、差引額：50】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9団体）</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動 推進組織への 補助</p> <p>フ ラ ワ ー サ ポ ー タ ー 団 体 への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>21 3R推進事業 (旧：ヨコハマ3R夢！推進事業)</p> <p>R6 予算額：1,263 R6 決算額：1,111 差引額：152</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、横浜市一般廃棄物処理基本計画に基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進</p> <p>1 ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画推進組織の運営 【予算額：223、決算額：165、差引額：58】 (1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和6年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月17日） (2) 3R表彰式 街の美化および3Rの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催（令和7年3月13日、安全安心まちづくり推進協議会との合同開催）</p> <p>2 3R（スリーアール）普及・啓発 【予算額：1,040、決算額：946、差引額：94】 SDGs の視点を取り入れ、横浜市一般廃棄物処理基本計画を推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開 (1) プラスチック製品の分別収集についての啓発 10月からプラスチックごみの分別方法が変更になることに伴い、自治会町内会向けの説明会や広報よこはま、各種イベント、商業施設店頭などを通して周知 ア 自治会町内会向け説明会 地域での分別説明会 48回 延べ1,454名（その他地縁団体を含む） イ 各種イベント、商業施設店頭等での啓発 イベント・行事での啓発 11回 延べ2,751名 商業施設での啓発 13回 延べ5,679名 ウ 子育て世代への啓発 ・港南区3歳児健診 12回（7月より実施） ・0歳児赤ちゃん教室 14回（6月より実施） ・子育て支援拠点（はっち）3回（6月より実施） ・子育てひろば 4回（6月より実施） エ 各種団体や地域での行事・会合等での啓発 ・港南区地球温暖化対策・ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画推進本部総会（5月17日） ・プラスチックごみ分別説明会及び講演会（9月27日） オ 広報よこはま ・8月号（市版・区版への掲載）、9月号（区版への掲載）、10月号（区版への掲載） (2) 子ども向け3R学習 保育園や小・中学校での出前授業として、3Rを始めとした環境学習を実施 ・保育園での啓発 5回 延べ375名 ・小学校での啓発 4回 延べ329名</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 港南区3R動画コンテスト 区内在住・在学の小中学生及び高校生を対象に3Rをテーマにした30秒以内の動画を募集しコンテストを開催 ア 動画募集期間(7月26日～10月11日) イ 表彰式開催(令和7年1月25日)受賞作品を配信</p> <p>(4) 食品ロス削減の啓発 ア 講演会の開催(12月19日)、編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発(12月号)</p> <p>(5) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営</p>	デジタル
<p>22 歩行者サポート事業</p> <p>R6 予算額：5,000 R6 決算額：5,000 差引額：0</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況を踏まえて計画的に実施 令和6年度の手すり設置延長 上永谷四丁目 延長 15m 日野九丁目 延長 3m 上永谷三丁目 延長 8m 合計 26m</p>	土木事務所
<p>23 交通安全施設等補修事業</p> <p>R6 予算額：8,500 R6 決算額：8,500 差引額：0</p>	<p>毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施(21校) 区内21校から要望のあった案件に対して全て対応済み</p> <p>1 通学路カラー舗装化事業 【予算額：5,500、決算額：5,500、差引額：0】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施 令和6年度の実施延長：2,154m (新設 1,834m 補修 320m) (1) 地域子どもの安全対策協議会(6月～7月) (2) 実施箇所の選定、設計(8月～10月) (3) カラー舗装化工事(11月～令和7年3月)</p> <p>2 交通安全等補修事業 【予算額：3,000、決算額：3,000、差引額：0】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 令和6年度の実施箇所：16箇所 (1) 地域子どもの安全対策協議会(6月～7月) (2) 実施箇所の選定、設計(8月～10月) (3) 交通安全施設等補修工事(11月～令和7年3月)</p>	土木事務所

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>24 港南区地球温暖化対策推進事業</p> <p>R 6 予算額：2,945 R 6 決算額：4,079 差引額：△1,134</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施</p> <p>1 省エネ、節電推進事業 【予算額：1,850、決算額：1,712、差引額：138】 (1) 家庭でできる省エネの取組を啓発する「省エネチャレンジ港南」を実施（12月11日～令和7年1月10日、参加者217名） (2) 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施</p> <p>2 イベント等での普及啓発 【予算額：580、決算額：427、差引額：153】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 区内商店街と連携したイベントで脱炭素の取組を啓発（10月13日） (2) 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で、省エネを啓発（9月21日） (3) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGsに関する書籍の紹介や省エネを啓発（12月） (4) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を区役所で開催（8月3日33組70人参加、令和7年3月2日161人参加）講座の一部はオンラインで配信 (5) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施（6月25日、9月25日、令和7年2月25日、計890リットル） イ 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収の啓発を実施（9月21日） ウ 自治会町内会における定期回収への支援（通年、計4,985リットル）</p> <p>3 緑化推進 【予算額：150、決算額：802、差引額：△652】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、区内保育園（15園）、小学校（4校）及び商店街（6店舗）、高齢者福祉保健施設（2施設）で「緑のカーテン」を実施（5月）</p> <p>4 地産地消の推進 【予算額：65、決算額：52、差引額：13】 夏季及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会を開催（夏季は7月10日～8月7日 計9回、秋季は11月20日～12月18日 計8回実施、野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベント（7月17日、8月7日、12月4日 計3回）も同時開催）</p>	<p>区政推進課</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>5 GREEN×EXPO 2027 PR 事業 【予算額：300、決算額：1,086、差引額：△786】 GREEN×EXPO 2027（2027 年国際園芸博覧会）の開催に向け、機運醸成につながる取組を実施【新規】 開催 1000 日前イベントとして、区役所 1 階区民ホールで、親子で一緒に作れるフラワーアレンジメント講座を開催（6 月 22 日 15 組 33 人参加）。会場横には GREEN×EXPO 2027 PR ブースも設置し、来場者に生花 100 本を配布 開催 2 年前イベントとして、区役所 1 階区民ホールで、コケ玉作り講座（3 月 19 日、45 名参加）、港南区内の中学生の絵画展（3 月 22 日～4 月 4 日）を実施</p>	区政推進課
<p>25 みんなでつくるふるさと港南事業 （旧：こうなん区政推進事業と統合）</p> <p>R 6 予算額：2,884 R 6 決算額：3,463 差引額：△579</p>	<p>港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【予算額：300、決算額：343、差引額：△43】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（10 月 1 日～31 日、376 名参加）</p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【予算額：250、決算額：187、差引額：63】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリジナルデザインの AR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供</p> <p>3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【予算額：470、決算額：676、差引額：△206】 （1）区内公有地を活用し、地域の方々とひまわりの植樹（5 月 26 日、35 人参加）【拡充】 （2）土木事務所と連携し、区内公園にひまわりが見えるスポットを創出（7 月）（50 公園愛護会 50 か所）【新規】</p> <p>4 赤ちゃんからはじまる 83 運動事業 【予算額：500、決算額：677、差引額：△177】 子供が産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと 83 運動の周知・啓発のため 83 太郎キッズタオルを作成・配布（令和 6 年度配布実績：1007 枚）【新規】</p> <p>5 こうなん区政推進事業【統合】 【予算額：1,364、決算額：1,580、差引額：△216】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施</p>	<p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>区政推進課 戸籍課</p> <p>区政推進課 土木事務所</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 総合案内充実事業 R 6 予算額：3,551 R 6 決算額：3,461 差引額： 90	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接遇改善を実施 ロボットによる窓口案内の有用性について、実証実験を実施（5～6月）	区政推進課
27 わかりやすい情報提供事業 R 6 予算額：2,870 R 6 決算額：2,694 差引額： 176	隔年発行の区民生活・防災マップ（令和7年3月発行）、区Webサイト、各SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等6か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供 区Webサイトでは、区長と経営責任職、各地区担当者が、「まち・ひと・ダイアリー」として、地域の活動などの情報を発信 1 まち・ひと・ダイアリー 掲載記事数：252件 2 SNS投稿数 LINE：85件、X：277件、ピアッザ：202件 3 デジタルサイネージ 動画投稿数：60件	区政推進課 デジタル
28 区役所サービス推進事業 R 6 予算額：4,354 R 6 決算額：4,580 差引額：△226	自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、区役所サービスの改善の取組を実施 1 区役所1階区民ホールにて、区民が集い楽しめるよう、施設のポテンシャルを発揮できる場を創出【新規】 2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施 3 区独自の窓口サービス向上研修を実施（年4回）【拡充】	総務課 全課 全課

令和7年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和7年度

個性ある区づくり推進費の執行状況

令和7年9月5日

港 南 区

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増△減
自主企画事業費	107,043	107,672	△629
統合事務事業費	50,233	48,216	2,017
区庁舎・区民利用施設管理費	855,205	816,294	38,911
合 計	1,012,481	972,182	40,299

2 港南区予算 自主企画事業費 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	107,043 (107,672)	主な事業
1 安全・安心のまちづくり	21,268 (21,726)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくり事業 ・安全で快適な生活推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
2 子育てにやさしいまちづくり	19,200 (19,184)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年みらい応援事業 ・地域で子育て応援事業 ・「切れ目のない」子育て情報発信事業 ・区役所「ii-BASHO（良い居場所）」づくり事業
3 見守り・支えあいのまちづくり	14,226 (13,879)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	16,727 (17,319)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康横浜 21@こうなん事業 ・ポジティブシニア応援事業 ・地域スポーツ応援事業
5 住み続けたいまちづくり	35,622 (35,564)	<ul style="list-style-type: none"> ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業 ・港南区地球温暖化対策推進事業

令和7年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

〈備考欄〉

こども：「子育て世代」に係る取組

脱炭素：「脱炭素・GREEN×EXPO 2027」に係る取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,268 千円】

地震や風水害への対策、災害時の要援護者支援やペット同行避難、食の安全、防犯・交通安全の推進や子供の見守りに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>R7 予算額：12,106 R6 予算額：12,106 増△減：0</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時のは！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化</p> <p>1 地域防災力の向上 【9,956 千円】</p> <p>（1）地域防災拠点の機能強化</p> <p>ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月27日、令和8年3月予定）</p> <p>イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月24日）</p> <p>ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年）</p> <p>（ア）地域防災拠点における資機材、備蓄物資数量などの点検を行い、不具合のあった資機材については修繕を実施（6月～8月）</p> <p>（イ）地域防災拠点などにおいて、プライバシーの確保をはじめ、幅広く活用できるテントを区独自に購入（7月）</p> <p>エ 地域防災拠点運営委員会や防災ライセンスリーダー、アマチュア無線、こうなん災害時協働隊と連携した地域防災拠点運営訓練の推進（9月～2月予定）</p> <p>オ 拠点運営関係者向け HUG 体験会の開催（通年）</p> <p>（2）防災関連団体の支援</p> <p>ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習を実施（6月22日 小坪小、6月29日 永野小）</p> <p>イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会令和7年度総会を開催し情報共有や拠点との連携を推進（6月18日）</p> <p>ウ アマチュア無線設備に係る市役所と各区役所間の通信テスト（11月予定）</p> <p>（3）事業者との連携強化</p> <p>ア <u>災害時協力事業所登録制度の取組を通じて、事業所（こうなん災害時協働隊）・地域・区役所の連携を推進（通年）【新規】</u></p>	総務課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イ 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月26日）</p> <p>ウ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（5月12日）</p> <p>（4）広報・啓発の促進</p> <p>ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（6月（小特集）：風水害への備え、7月：がけ地相談会開催案内、8月（特集）：地域防災拠点の機能・訓練紹介など、年7回掲載予定）</p> <p>イ X（旧Twitter）などSNSを活用した広報・啓発の促進（年24回予定）</p> <p>ウ 区役所ひまわりスクリーン等で啓発用動画を放映（通年）</p> <p>エ 擁壁や斜面などの維持管理等に不安のある所有者のために、区独自にがけ地相談会を開催（9月19日、20日）【新規】</p> <p>オ 在宅避難の啓発</p> <p>（ア）「在宅避難啓発リーフレット」と「トイレパック」を各種イベントや地域で積極的に配布（通年）</p> <p>（イ）トイレパックの実演や備蓄食の試食など、体験型のイベントや出前講座を実施し、災害への備えをすすめるきっかけづくりとなる広報を推進（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディカルフェスティバル（5月18日） ・マイ防災ボトルを作ろう@区民ホール（8月7日） <p>2 災害対策本部機能強化 【1,250千円】</p> <p>（1）訓練や設備更新等による災害対応力の強化</p> <p>ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施9月30日、令和8年2月予定）</p> <p>イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（4月22日、9月11日、令和8年2月予定）</p> <p>ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（6月2日 港南地区センター）</p> <p>エ 備品整備等による本部機能強化</p> <p>（2）情報発信の強化（通年）</p> <p>ア 情報班との連携による発信強化</p> <p>イ 電話の自動音声により避難指示や避難場所の開設情報等を確認できる緊急時情報伝達システムの区民への周知</p> <p>3 子育て世帯向け防災啓発 【900千円】</p> <p>（1）防災啓発行事の開催</p> <p>ア 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施（7月2日 芹が谷南小）</p>	<p>こども</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p><u>イ 親子を対象とした放水体験や市民防災センター見学等の体験型防災イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署と共催で実施（7月29日、31日）</u></p> <p>ウ 未就学児をもつ世帯をターゲットに、既存の催事と連携し、子育て世帯特有の防災啓発講話を実施（通年）</p> <p>（2）子どもの年齢に合わせた内容の防災啓発資料配付 区内の幼稚園・保育園に通う全5歳児（約1,500人）には防災に触れるきっかけとなる「防災えほん」を、全小学5年生（約1,500人）には自助、全中学1年生（約1,500人）には共助を学べる「防災ガイド」を配付（6月）</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R 7 予算額：1,250 R 6 予算額：1,500 増△減：△250</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p> <p>1 障害者支援の周知、障害者が必要とする情報提供 <u>（1）知的障害者向けに地震や大雨などの災害時の行動を自分で記入し完成させる「わたしの防災ノート」の周知・配布</u> 4/28 港南区作業所連絡会にて説明・配布 5/7 港南区障害者団体連絡会幹事会にて説明・配布 6/20 港南区連合町内会長連絡協議会にて説明・配布 6/20 港南区内168自治会に配送・周知依頼 6/26 港南区防災対策連絡協議会にて説明 7/1～ 港南区内障害者就労施設等配布 港南区内希望する自治会・町内会等に配布 （2）昨今の災害状況を踏まえた、港南区災害時要援護者支援パンフレット全面改訂に着手（令和7年度デザイン策定、令和8年度発行予定）【新規】 （3）地域防災拠点等における要援護者の理解促進を図るため、パンフレットを活用し要援護者の訓練参加促進について周知 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月27日、令和8年3月予定）</p> <p>2 防災懇談会の開催 （1）港南区災害時要援護者支援パンフレット全面改訂に係る意見交換を実施（6月30日、12月予定） （2）障害者に関する理解を深め、障害者目線の実態に沿った支援の検討</p> <p>3 福祉避難所との意見交換会及び情報受伝達訓練を実施 （1）福祉避難所意見交換会 能登半島地震の状況等も踏まえ、要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、施設種別ごとに意見交換を行う（施設種別ごとに順次実施予定） （2）情報受伝達・開設運営訓練（令和8年3月予定）</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>3 安全で快適な生活 推進事業</p> <p>R 7 予算額：1,140 R 6 予算額： 920 増△減： 220</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を実施</p> <p>1 食の安全推進 【220 千円】</p> <p>（1）社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和8年2月予定、200施設予定）（区内小学校全21施設を監視済）</p> <p>（2）消費者や事業者等への効果的な情報提供</p> <p>ア 区民や事業者を対象に食品衛生に関する啓発を実施 （ア）食中毒予防キャンペーン（10月予定） （イ）デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催（8月、10月、令和8年1月 区役所1階区民ホール予定）（8月4日～15日実施）</p> <p>イ 地域への食中毒予防支援 （ア）地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年）（電子申請届出数18件） （イ）高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施（6月30日：参加者25人） （ウ）食品衛生に関する講習会を実施（通年）（5月23日参加者19人）</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【400 千円】</p> <p>（1）犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 （ア）地域猫に関する啓発（実施対象：自治会・町内会） （イ）手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し</p> <p>（2）長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月25日）</p> <p>（3）動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による啓発用リーフレットの配付等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【400 千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援 （1）地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を推奨（5月27日）</p>	<p>生活衛生課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ペット同行避難の啓発（通年）</p> <p>ア パネル等を活用した啓発展示の実施（8月、令和8年1月 区役所1階区民ホール等）</p> <p>イ 獣医師会と協働で作成した災害時ペット手帳（飼い主、区内動物病院、地域防災拠点運営委員、保健活動推進員等に配布中）、動物病院マップを活用した啓発</p> <p>ウ 地域防災拠点訓練等において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援（9月～令和8年2月 拠点訓練支援、運営委員会説明等 15 拠点程度）</p> <p>エ 全地域防災拠点へのペットの一時飼育場所開設キットの配布を支援（12月～令和8年2月）</p> <p>4 ハチ対策事業 【120 千円】</p> <p>(1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発（7月18日～8月18日 港南図書館と連携してパネル展を開催）</p> <p>(2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出（公式 YouTube で配信する「ハチの巣駆除器材の使い方」を案内）</p> <p>(3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応</p>	こども 脱炭素
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R7 予算額：6,772</p> <p>R6 予算額：7,200</p> <p>増△減：△428</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【390 千円】</p> <p>交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開</p> <p>(1) 総会（5月19日）</p> <p>(2) こうなん子どもゆめワールド・はたらくくるま（11月1日）</p> <p>(3) イロドリフェスタ（11月5日～6日予定）</p> <p>(4) 年末キャンペーン（12月予定）</p> <p>(5) 港南区安全安心まちづくり表彰式 （令和8年3月12日予定）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【4,087 千円】</p> <p>(1) 自主的な防犯活動支援</p> <p>ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援</p> <p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月予定）</p> <p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）（5月～12月予定）</p> <p>地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計51回予定）1年生は全21校で実施予定</p>	<p>地域振興課</p> <p>こども</p> <p>自主防犯活動 団体への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施 区内小学校（21 校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 （ア）地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4 月 25 日） （イ）協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施（6～7 月）</p> <p>3 交通安全対策 【2,070 千円】</p> <p>（1）高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援 ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5 月 30 日） イ シルバードライビングスクール （9 月 11 日 カミオオオカドライビングスクール） ウ 高齢者交通安全教室 （10 月 15 日 カミオオオカドライビングスクール） エ シルバーリーダー養成研修会（11 月 10 日 予定） オ 交通安全フェスタ（12 月 2 日 予定） カ 区研修会（令和 8 年 2 月 13 日 予定）</p> <p>（2）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察署及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p> <p>（3）みんなの 83 交通安全ラボ【新規】 交通事故を防ぐため通学する児童自らが考え安全行動をとれるようモデル校（桜岡小学校と下永谷小学校）と連携し、総合的な学習の時間を活用して通学路に即した実践的な交通安全対策を検討 <u>児童自ら通学路等の危険箇所や道路状況を撮影し、警察官による講話や運転手の死角体験による学びを踏まえてクラスで意見交換を実施（9～12 月）、学校内で検討内容を発表（12 月～令和 8 年 2 月）</u></p> <p>4 港南ひまわり 83 運動の推進 【225 千円】</p> <p>地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前 8 時・午後 3 時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で 83 太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年） <u>地域が主体となって 83 運動を広められるよう、各地域のイベントへの 83 太郎の着ぐるみの貸出を実施</u></p>	<p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p> <p>こども</p> <p>こども</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<u>【地域等への貸出実績】</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月7日 丸山台小学校入学式 ・ 7月26日 上大岡連合町内会盆踊り ・ 8月2日 夏休みSDGsフェア（京急百貨店） ・ 8月22日 日野住宅地わいわい夏祭り ・ 8月23日 浩南台夏祭り納涼大会 	

2 子育てにやさしいまちづくり

【19,200 千円】

青少年の健全育成、切れ目のない子育て支援、子育て世代の居場所づくりに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R7 予算額：7,360 R6 予算額：6,620 増△減：740	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750 千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（4 団体に交付（8 月 31 日時点））</p> <p>2 港南区青少年活動事業 【420 千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【460 千円】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるようなコンテンツを、こうなん子どもゆめワールドのメタバース会場に設置（11 月 1 日～30 日）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240 千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績を収めた区内の児童・生徒を表彰（通年） （表彰 団体 1 件（8 月 31 日時点））</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【300 千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に合唱・合奏の発表会の場を提供（令和 8 年 1 月 17 日、港南区民文化センターひまわりの郷）</p> <p>6 こうなん子どもゆめワールド 【4,640 千円】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供 <u>今年度は、ステージでの横浜 B・コルセアーズチアリーダーのパフォーマンスや、メタバース会場での横浜 F・マリノス選手たちのインタビュー動画公開により、子どもたちに夢や目標を持つことの大切さを伝える企画も用意</u></p> <p>7 ひまわりフェスタ 【550 千円】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時期開催（10 月～11 月予定、参加施設・団体数 14（8 月 31 日時点））</p>	<p>地域振興課</p> <p>こども 港南区地区連合町内会への補助</p> <p>こども 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こども</p> <p>こども</p> <p>こども</p> <p>こども こうなん子どもゆめワールド実行委員会への補助</p> <p>こども</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
6 ひまわり交流事業 R 7 予算額： 830 R 6 予算額： 955 増△減：△125	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月）</p> <p>2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問 <u>今年度は、港南区の児童が大崎市を訪問（8月6日～8日：港南区児童20名、大崎市児童14名、計34名参加）</u></p> <p>3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力し、丸山大ホコテン（10月12日）や「こうなん子どもゆめワールド」（11月1日）でブースを出店 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和8年3月9日～19日）</p>	地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助 こども 脱炭素 こども こども
7 地域で子育て応援事業 R 7 予算額：4,909 R 6 予算額：5,690 増△減：△781	<p>こどもの権利の擁護が図られ、こどもの健やかな成長が保障される地域づくりを推進 安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施 こども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進</p> <p>1 地域の子育て資源活用事業 【951千円】 （1）地域子育て支援ネットワーク推進事業 図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、こどもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進 また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、こどもの居場所を充実（月2回 港南図書館） ※名称：「うさぼんひろば」 4月～8月 10回実施 参加者160名 （2）<u>港南区南部エリア子育て支援事業</u> <u>地域子育て支援拠点のサテライト開所により、港南台地区の子育て関連団体間の連携を更に強化</u> 一層のきめ細やかな情報収集・情報共有により、子育て支援に携わる担い手の育成につなげる ・七夕まつり（7月2日 港南台バース 参加者 909 名） ・支援者のスキルアップを図るための研修会（令和8年2月予定）</p>	こども家庭支援課 こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【512 千円】 児童福祉法改正に伴う「親子関係形成支援事業」を参考に、日常の子育てを楽しく安心して行うためのサポートとして、支援者や養育者に対して、親のための育児スキル向上プログラムを開催 育児スキル向上のため、子どもへの望ましい声かけを具体的にロールプレイで繰り返し実践する講座内容 (1) 養育者向け講座：9月3日、12月10日 (2) 養育者及び支援者合同講座：令和8年1月23日</p> <p>3 子育て世帯支援パワーアップ事業 【595 千円】 (1) DV 等弁護士相談 DV や離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（月1回予定）4月～8月 11件 (2) 児童虐待防止啓発事業 ア オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン（11月）、エリア別会議にて啓発を実施 イ 児童虐待予防の啓発を目的に支援者研修会を実施（11月21日）</p> <p>4 <u>0歳児赤ちゃん教室事業</u> 【1,320 千円】 <u>区内13会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を地域の関係団体の協力を得て実施</u> <u>（1歳未満の第1子対象、概ね月1回開催）</u> <u>4月～8月 52回実施 延べ883名</u></p> <p>5 <u>保育所における子育て応援事業</u> 【1,531 千円】 (1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施（1,451冊） (2) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新 (3) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設等と連携した子育て支援事業 自園での育児支援事業に加え、民間園や地域ケアプラザ等と連携し、身近な地域での育児支援事業を実施するアウトリーチ型育児支援を実施 18回実施、延べ940名参加（大人537名、こども403名）※7月末時点 <u>(4) 「ムーブメント教育」研修の実施</u> <u>区内の保育士等を対象に、こどもが主体的に楽しみながら動くことを通じ、体・頭・心の調和のとれた発達を促す教育法である「ムーブメント教育」の講義及び実践研修を実施し、こどもの発達に関する理解を深め、保育の質の向上を推進（年4回予定）</u> <u>6月・7月 2回実施 計 延べ50人参加</u></p>	<p>こども</p> <p>こども</p> <p>こども</p> <p>こども</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
8 「切れ目のない」 子育て情報発信事業 R 7 予算額： 2,841 R 6 予算額： 4,344 増△減：△1,503	<p>子育て情報を掲載するウェブサイトの運用など、子育て情報の発信についてデジタル技術を中心とした方法に転換するとともに、利便性確保のため、データのほかデジタルと連動した形で紙媒体での情報提供も実施</p> <p>1 子育て情報のデジタル発信 【2,400 千円】 子育て世代の妊婦・保護者等がより手軽に子育てに関する情報を入手し、得られる情報の選択肢を増やせるよう、横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」と港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、時節に合った情報をタイムリーに発信 令和7年度「ここなび」サイト閲覧数：約 13,000 件 ※7月末時点</p> <p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 【441 千円】 (1) 放課後 MAP 放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布 (2,500 部) (2) 保育所一覧 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供 (保育所一覧 5,000 部) (3) 幼稚園一覧 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供 (幼稚園一覧 1,000 部)</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>こども</p> <p>こども</p>
9 あったかデジタル 港南推進事業 R 7 予算額：1,310 R 6 予算額：1,575 増△減：△265	<p>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</p> <p>1 デジタル講演会 【310 千円】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を高年齢者対象と子供対象（9月24日、11月29日予定）の2回開催</p> <p>2 デジタル化推進 【700 千円】 (1) 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備 (2) <u>身近な場所で身近な人に教えるスマホ相談員育成講座を開催（9月～10月、計5回開催予定）</u> ※令和6年度までに育成した相談員：18名 (3) <u>スマートフォンの使い方相談会を開催（4月14日～18日：5回、5月12日～30日：15回実施、10月～2月まで毎月開催予定（30回程度）</u></p>	<p>区政推進課</p> <p>こども</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 待たない窓口推進 【300 千円】 来庁者の待ち時間がわからない不安感や、時間を有効活用できないといった状況を改善するため、待ち時間の可視化や、庁舎外で事前に WEB 発券ができる仕組みを持ったソリューションを活用し（戸籍課、保険年金課、税務課、高齢・障害支援課、こども家庭支援課で導入済）、庁舎内での待ち時間削減を図る【新規】 ※区庁舎地下駐車場でもスマートフォン等から窓口混雑状況の確認ができるよう、地下駐車場の電波状況改善を実施（5月）</p>	こども
<p>10 区役所「ii-BASHO（良い居場所）」づくり事業</p> <p>R 7 予算額：1,950 R 6 予算額： 0 増△減：1,950</p>	<p>区役所に来庁された皆様に、港南区により親しみを感じていただくとともに、特に子育て世代の皆様には「子育てにやさしいまち」と感じてもらえる機会となるよう、区役所空間の活用を推進</p> <p>1 親子で一休みできる空間づくり【新規】 区役所1階区民ホールに、誰でも安心して一休みできる空間づくりを実施 <u>（1）夏の猛暑対策として、区民ホールを活用しクールシェアスポットとしての機能を充実</u> <u>ア 区民ホール及び売店内にベンチを設置（「16 ポジティブシニア応援事業」の「まちの縁側」とコラボ）、区の花ひまわりを添えて夏らしい雰囲気を創出</u> <u>イ 売店内にアイスクリーム自動販売機を設置（7月1日～）</u> <u>ウ 庁舎内にマイボトル対応型給水機2台を増設（9月予定）</u> （2）区民ホールに一休みできる空間として椅子・机を整備（下半期）</p> <p>2 親子で集い楽しめる賑わい空間づくり （1）区役所1階区民ホールにて、来庁者が楽しめるイベントの開催、各課が各団体等と協働で行うパネル展等の実施（9月5日時点 イベント6件、展示14件、物販等7件） （2）GREEN×EXPO 2027 の機運醸成に向けた花植え ア 庁舎花壇への花植え（5月20日、10月・1月予定） イ ひまわり花壇を新たに設置（8月27日）【新規】</p>	<p>総務課</p> <p>こども</p> <p>こども 脱炭素</p>

【14,226 千円】

<p>事業名</p> <p>予算額：千円</p>	<p>事業の内容</p>	<p>備考</p>
<p>11 地域福祉保健活動推進事業</p> <p>R 7 予算額：5,820</p> <p>R 6 予算額：3,638</p> <p>増△減：2,182</p>	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 地域福祉保健計画の推進 【5,466 千円】</p> <p>港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）の第5期計画の策定及び第4期計画の推進</p> <p>（1）第5期区計画の策定・第4期区計画の推進【拡充】</p> <p>ア 第5期区計画素案に対する区民意見募集 （8月1日～31日実施）</p> <p>イ 港南ひまわりプランのポスター、冊子等の作成</p> <p>ウ 港南ひまわりプランの広報 （ア）ホームページやデジタルサイネージを活用した広報 （イ）こうなん子どもゆめワールドやケアプラザまつりでの啓発・アンケート実施 （ウ）二次元コードを入れたポスターやちらしによる周知・啓発</p> <p>エ 港南区地域福祉保健推進協議会（年3回/7月9日実施、10月15日、2月18日予定） 第5期計画策定に向けた協議や第4期計画推進に関する意見交換を実施</p> <p>オ シャベッ Ciao♪（年1回予定） 区民参加型の意見交換会を実施</p> <p>カ 見守り・支えあいの推進 （ア）「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守り活動を実施（通信を年2回発行予定） （イ）地域ケアプラザの取組「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>（2）第5期地区別計画の策定・第4期地区別計画の推進 地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、第4期計画の推進及び第5期計画の策定を支援</p> <p>ア 地域支援チームオリエンテーション（5月12日）</p> <p>イ 地域支援チーム研修（年1回予定）</p> <p>（3）活動団体への補助・支援</p> <p>ア 港南ひまわりプラン応援補助金 区計画に沿った取組を行う活動団体への補助（新規5団体、継続8団体） ・活動団体交流会（年1回予定）</p>	<p>福祉保健課</p> <p>活動団体等への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イ 港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会（6月28日実施 参加者222人） 障害者相互間や健常者との交流を深めるとともに、支援ボランティアの発掘・育成を図るために開催される「障害児・者ふれあいスポーツ大会」の共催</p> <p>ウ 港南よこはまメディカルフェスティバル（5月18日 来場者約2,500人） 「いのち」の大切さを楽しみながら知って学べる体験参加型イベント「港南よこはまメディカルフェスティバル」の共催</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進 【200千円】 （1）地域ケアプラザの円滑な運営の支援 （2）地域ケアプラザ紹介冊子の増刷 （3）ひまわりホルダーの普及・啓発（再掲） ※令和8～12年度の指定管理者選定について 区内10か所のうち、令和7年度末で指定管理期間の満了を迎える7か所の地域ケアプラザ（港南台・東永谷・下永谷・野庭・日下・港南中央・芹が谷）及び、港南区福祉保健活動拠点の指定管理者の候補者を選定し、5月20日ホームページにて公表</p> <p>3 災害医療対策 【154千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 （1）災害医療連絡会議（年2回/6月12日実施、12月予定） （2）災害医療合同訓練（年1回/10月4日予定） （3）災害拠点病院等との情報受伝達訓練（年5回/7月、9月、11月、令和8年1月、3月予定） （4）のぼり旗（※）掲出訓練（年2回/9月、3月予定） （※）災害時、被害が少なく、診療可能な医療機関、開局可能な薬局が軒先にのぼり旗を掲出する市の取組</p>	
<p>12 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R7 予算額：1,520 R6 予算額：1,910 増△減：△390</p>	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害理解啓発事業 【640千円】 （1）障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 施設職員等、支援者向け講座の開催（2回予定） ウ 民間企業向け障害理解啓発講座の開催【新規】 （ア）上半期 イトーヨーカドー上永谷店（9月16日） （イ）下半期 調整中 （2）障害者支援情報マップデジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」のデジタル版を更新（通年）</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 障害者施設自主製品販売促進事業 【100 千円】 こうなん来夢（※）における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 （※）自主製品を販売している障害事業所の集まり （１）区役所１階展示販売会（通年） （２）区内商業施設 イトーヨーカドー上永谷店（９月２日～５日）、ヨークフーズ上大岡店、港南台バース、京急百貨店等 （３）合同販売会 ア 「こうなん来夢ミニマルシェ」 ８月１９日～２１日 イ 「こうなん来夢マルシェ」 １２月１日～５日 （４）販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアッザ」、X等）</p> <p>3 地域交流支援事業 【400 千円】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助</p> <p>4 精神保健福祉相談事業 【110 千円】 精神障害に関する出前講座（４回予定）</p> <p>5 青年学級事業 【270 千円】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 （毎月第１・３火曜日、第２・３金曜日予定）</p>	<p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p>
<p>13 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～</p> <p>R 7 予算額： 6,436 R 6 予算額： 7,781 増△減： △1,345</p>	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160 千円】 （１）新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施 （６月７日（23団体） 区役所） （２）補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 （５月１０日（15団体） 区役所）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【1,474 千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催（令和8年2月25日予定）</p> <p>3 広報物等の仕分運搬 【657 千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p> <p>4 協働による地域づくりを進める取組 【665 千円】 （1）元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催（令和8年3月14日予定） （2）協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催（12月19日予定）</p> <p>5 地域の課題解決にかかる取組 【2,630 千円】 （1）地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象（4団体申請） （2）地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣 地域の課題等について、地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援 （3）若い世代に向けた身近な地域情報の発信【拡充】 港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、若い世代へ身近な地域の子育て情報を発信 地域の方が子育て支援に携わっていることを知らせ、地域活動に関心を持つきっかけを提供（年9回） 【掲載記事】 ・日野地区「鯉のぼりの下でゲームをしよう」（6月） ・上大岡地区「上大岡第一町内会子育てサロン」（8月）</p> <p>6 地域の人材育成にかかる取組 【850 千円】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」及び卒業生を対象とした交流会の実施 ・連続講座5回 （9月20日、10月11日、11月1日、11月8日、12月13日） ・卒業生交流会1回（令和8年3月開催予定）</p>	<p>地域力推進担当</p> <p>こども連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p>

【16,727 千円】

[illegible]

	<p>3 健康アクションこうなん5推進事業 【4,085 千円】</p> <p>健康寿命延伸を目指して、生活習慣病予防のための5つの取組分野「身体活動・運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」に沿った健康づくり活動を推進</p> <p>区民にわかりやすく周知するために、「健康アクションこうなん5」という合言葉のもと取組を実施</p> <p>(1) あるこう！毎日</p> <p>6年度に区内活動団体との協働により作成したウォーキングマップの増刷・配布</p> <p>(2) たべよう！野菜</p> <p>ア 中学生の食育講座</p> <p>朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施（1校153人実施済）</p> <p>イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援</p> <p>区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供（6月実施 計1137個販売）</p> <p>ウ 離乳食スタートごっくん教室</p> <p>4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（年21回実施）</p> <p>エ ベジメータ（※2）を活用した食生活の改善支援</p> <p>（※2）野菜摂取量を簡単に数値で見える化できる装置</p> <p>（ア）乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発</p> <p>（イ）出前講座や健康相談時等に活用</p> <p>（ウ）イベントでの啓発（6月食育月間イベント409人）</p> <p>(3) まもろう！歯</p> <p>ア なかよしブラッシング</p> <p>子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子供とその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（毎月1回実施）</p> <p>イ オーラルフレイル（お口の機能の低下）予防・啓発事業</p> <p>健口体操のリーフレットや動画を活用しイベントやホームページで啓発</p> <p>(4) なくそう！たばこの煙</p> <p>区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月26日～30日 区役所1階区民ホール）、ブース出展し、啓発チラシ87部配布、禁煙相談4件（5月29日 区民ホール）</p> <p>(5) やすもう！しっかり</p> <p>ア 睡眠からはじまるこころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発（パネル展示・リーフレット配架・健康経営などでの活用）</p> <p>イ 区役所3階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方などを普及啓発媒体展示（通年）</p> <p>ウ 健康づくり月間にて、「花の香りで健康に」をテーマに香りを体験できるコーナーを設置し、GREEN×EXPO 2027を啓発（10月）</p>	こども
--	---	-----

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>16 ポジティブシニア 応援事業</p> <p>R 7 予算額：1,728 R 6 予算額：1,959 増△減：△231</p>	<p>地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援</p> <p>1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【728 千円】 認知症 VR 体験研修会の開催 認知症の症状を本人視点で体験できる、VR 技術を活用した研修会を小学生、保護者向けに開催 (7月23日実施 受講者数：小学生 38 人・大人 18 人(※)) ※大人は保護者として参加 ・ 6 月以降 SNS・区連会等における広報・周知 ・ 6 月下旬～7 月上旬 VR 体験研修会公募開始（電子申請） ・ 7 月 23 日 小学生向け VR 体験研修会開催</p> <p>2 生活支援体制整備事業 【400 千円】 (1) まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 （協力事業者数 6 年度：64 → 7 年 8 月時点：68） (2) まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援 （設置累計台数 6 年度：17 → 7 年 8 月時点：20）</p> <p>3 協働による認知症高齢者への見守り強化事業 【新規】 【600 千円】 見守り協力事業者を対象とした認知症サポーター養成講座及び認知症 VR 体験研修会の実施</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>こども</p>
<p>17 地域スポーツ応援事業</p> <p>R 7 予算額：2,950 R 6 予算額：2,950 増△減：0</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進</p> <p>1 第 47 回港南区健康ランニング大会 【2,000 千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている 1,000 人規模の大会を支援（令和 8 年 1 月 11 日）</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300 千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援 (1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のファジーバレーボールの大会開催を支援（10 月 12 日） (2) 誰もが気軽にに行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会 実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 港南区スポーツ協会への支援 【350 千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動（16 種目）を支援 （1）スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室（7 月 21 日） こども体操教室（令和 8 年 1 月 12 日） イ 港南区少年野球大会（5 月 10 日～開催） ウ スポーツエンjoyフェスティバル（10 月 18 日） （2）スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年 1 回）や研修の実施</p> <p>4 キッズスポーツ応援事業 【300 千円】 放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催（5 月：キッズクラブ主任会で事業説明、6 月：対象団体を募集、7 月：3 団体実施決定（芹が谷小、芹が谷南小、港南台第三小学校）、9～11 月：体験会を開催予定）</p>	<p>こども 港南区スポーツ協会への補助</p> <p>こども</p>
<p>18 地域文化推進事業</p> <p>R 7 予算額：1,550 R 6 予算額：1,550 増△減： 0</p>	<p>あらゆる人の心豊かな生活、誰もが対等な関係で関わり合える共生社会の実現と市民の学びの環境の充実に向けて、気軽に文化に触れることができる活動を推進</p> <p><u>1 文化振興事業 【1,100 千円】</u> <u>（1）次世代を担う子どもたちの創造性や感受性を育むために、区役所 1 階区民ホール等を活用し、子どもから大人まで参加できる文化・芸術イベントを実施</u> <u>ア ひまわりの郷と連携した音楽コンサート</u> ・夏の区民ホールコンサート（6 月 30 日、約 100 名） ・秋の区民ホールコンサート（11 月 27 日予定） <u>イ ひかりの実 in ひまわりフェスタ（11 月 1 日）</u> （2）港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」における文化団体等の作品展示（通年） （3）区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後援（通年）</p> <p>2 文化交流協会支援事業 【450 千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援 （1）港南区区民文化祭の開催（11 月 3 日 港南公会堂ほか） （2）各部会（※）によるイベント・教室に対する後援 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの 7 部会</p>	<p>地域振興課</p> <p>こども</p> <p>こうなん文化交流協会への補助</p>
<p>19 区民活動・生涯学習事業</p> <p>R 7 予算額：1,840 R 6 予算額：1,930 増△減： △90</p>	<p>「社会参加」のすそ野の拡大や「社会参画」する区民の増加に向けて、住民主体の活動が継続的・安定的に行なわれるための支援等を実施</p> <p>1 区民活動支援事業 【460 千円】 （1）港南区区民企画運営講座実施団体の支援 講座運営を通し地域課題の解決を目指す団体のスタートアップを支援（3 団体申請）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 港南区民企画運営講座交流会の実施 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体等を対象に、スキルアップを図るための交流会を実施</p> <p>(3) 区内で活動する団体の企画・運営等への助言・相談対応(通年)</p> <p>2 施設間連携事業 【980 千円】</p> <p>(1) ネットワーク事業 区民活動支援センターと協働で区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介や交流を図る事業や、区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるための事業を実施 (6月5日実施、30 施設参加)</p> <p>(2) 港南区「まなび」応援事業 区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援(1 事業実施予定)</p> <p>(3) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施(通年)</p> <p>3 読書活動推進事業 【400 千円】</p> <p>港南図書館と連携して、第三次港南区読書活動推進目標を策定し、区民のだれもが読書に親しみ心豊かな生活に資するよう、地域全体で読書活動を推進</p> <p>(1) 第三次(令和7～11 年度)港南区読書活動推進目標の策定・周知(11 月予定)【新規】 区役所及び図書館で作成した素案について、港南区中学校教育研究会領域研究部会(6月9日)や読書活動推進連絡会(7月9日)、港南区障害者団体連絡会(7月2日)および港南区連合町内会長連絡協議会(7月18日)等の機会を活用して意見募集を実施し、策定・周知</p> <p>(2) 読書活動推進連絡会の開催(7月9日)</p> <p>(3) 「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催 【拡充】</p> <p>ア 区民利用施設3 か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催(1 か所3 回開催) ・開催場所：港南図書館、港南台コミュニティハウス、日限山コミュニティハウス</p> <p>イ 担い手育成の観点から、子育て支援に関わる方向けの講座を開催(1 コース3 回開催) ・開催場所：港南図書館</p> <p>ウ ボランティア団体との協働による地域での読み聞かせ等の実施(区内4 か所) ・開催場所：日限山地域ケアプラザ、下永谷地域ケアプラザ、ひまわりの郷、永谷地区センター</p> <p>(4) 読書ノート(大人版・子ども版)の配布(通年)</p> <p>(5) 読書マップの配布(通年)</p> <p>(6) 読書活動推進講演会の開催(12 月7日予定)</p>	こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
20 区民利用施設機能 向上事業 R 7 予算額：1,000 R 6 予算額：1,000 増△減： 0	地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上 を目的とした設備改修を実施 1 各施設に周知・対象事業の選定（4～10月） 2 設備改修を実施（11月～予定）	地域振興課

5 住み続けたいまちづくり

【35,622 千円】

脱炭素・GREEN×EXPO 2027の機運醸成、清掃・美化活動の推進、歩行者の安全対策、まちの魅力発信、区役所サービスの向上に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
21 うるおいのある 美しい街づくり事業 R 7 予算額：4,397 R 6 予算額：4,197 増△減： 200	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進 また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,775 千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ <u>地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援</u> 清掃活動で使用するゴミ袋についてはバイオマスプラスチック製を採用し、焼却による温室効果ガスの排出にも配慮</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月17日・10月11日予定） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月31日・10月25日予定） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月21日） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月28日） オ 日野川クリーンアップ（7月12日）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年2回予定）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【900 千円】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（13 地区申請）</p> <p>3 「GREEN×EXPO 2027」フラワーサポーター支援事業 【500 千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9 団体申請）</p> <p>4 GREEN×EXPO 2027 花植え事業 【222 千円】 <u>GREEN×EXPO 2027 機運醸成を目的に上永谷駅前・港南台中央公園の花壇で地域作業所が植栽・管理、植替え時にはイベントでこれら花苗を配布（4月～6月）【新規】</u></p>	<p>地域振興課</p> <p>脱炭素</p> <p>脱炭素 地域美化活動 推進組織への 補助</p> <p>脱炭素 フ ラ ウ ー サ ポーター団体 への補助</p> <p>脱炭素</p>

[illegible]

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
25 港南区地球温暖化対策推進事業 R 7 予算額：3,070 R 6 予算額：2,945 増△減： 125	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施</p> <p>1 省エネ、節電推進事業 【1,400 千円】 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED 照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施</p> <p>2 イベント等での普及啓発 【450 千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGs に関する書籍の紹介や省エネを啓発 (12 月予定) (2) SDGs の視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を区役所等で開催 (8 月 9 日 95 名参加、令和 8 年 1 月予定) (3) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施 (6 月 25 日 300 リットル回収、9 月 25 日、12 月 18 日、令和 8 年 2 月 25 日予定) イ 自治会町内会における定期回収への支援 (通年)</p> <p>3 緑化推進 【255 千円】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、保育園、小学校、商店街、高齢者施設、計 40 施設で「緑のカーテン」を実施 (5 月)【拡充】</p> <p><u>4 地産地消の推進</u> 【665 千円】 (1) 夏季及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会を開催 (夏季は 7 月～8 月、秋季は 11 月 21 日～12 月 17 日 計 7 回予定、野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベント (2 回予定) も同時開催) <u>(2) 地産地消の普及啓発や地元産野菜の周知を図るため、取組を紹介する動画を作成し (10 月完成予定)、区内行政情報スポットや区内を運行するバス車内 (50 台) 等で放映</u> 【拡充】</p> <p>5 GREEN×EXPO 2027 PR 事業 【300 千円】 GREEN×EXPO 2027 (2027 年国際園芸博覧会) の開催に向け、機運醸成につながる取組を実施 これまで実施してきた窓口や啓発イベントでの周知に加え、地域のイベント等での啓発等、地域団体との協働により機運醸成に取り組む また、区役所でも節目に合わせたイベントでの普及啓発を実施 (500 日前 11 月予定、1 年前 令和 8 年 3 月予定)</p>	<p>区政推進課</p> <p>脱炭素 地域振興課 福祉保健課</p> <p>こども 脱炭素 区政推進課</p> <p>脱炭素</p> <p>脱炭素 地域振興課 福祉保健課</p> <p>脱炭素 区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 みんなでつくる ふるさと港南事業 R 7 予算額：5,552 R 6 予算額：2,884 増△減：2,668	<p>港南区の魅力を発信・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【460 千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発信・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（11月1日～30日予定）</p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【250 千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供</p> <p>3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【470 千円】 <u>（1）区内公有地を活用し、地域の方々とひまわりの植樹（5月25日）及び栽培</u> <u>（2）土木事務所と連携し、区内 89 公園にひまわりが見えるスポットを創出（6月～9月）</u></p> <p>4 赤ちゃんからはじまる 83 運動事業 【450 千円】 子どもが産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと 83 運動の周知・啓発のため 83 太郎キッズタオルを配布（通年）</p> <p>5 こうなん区政推進事業 【1,364 千円】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施</p> <p>6 区民意識調査 【2,558 千円】 <u>区政に対する区民の意見を聴き、今後の区政運営に活用するため、区民意識調査を実施（3年に1度実施）</u> ・調査対象者：満 18 歳以上の区内在住者 4,000 人（外国籍区民 68 人を含む） ・調査時期：5月13日～6月17日 ・有効回収数：2,343 票（うち、Web 回答 812 票） 回収率：58.6%（うち、Web 回答 34.7%）</p>	<p>区政推進課</p> <p>こども 区政推進課 戸籍課</p> <p>脱炭素 区政推進課 土木事務所</p> <p>こども</p>
27 総合案内充実事業 R 7 予算額：3,631 R 6 予算額：3,551 増△減：80	<p>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施 区民ニーズとひまわりコンシェルジュの必要性を把握するため、「対応満足度アンケート」を実施（7・8月の各2週間）</p>	<p>区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
28 わかりやすい情報提供事業 R 7 予算額：1,255 R 6 予算額：2,870 増△減：△1,615	隔年発行の区民生活・防災マップ（令和7年3月発行）、区Webサイト、各SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等6か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供 区Webサイトでは、区長と経営責任職、各地区担当者が、「まち・ひと・ダイアリー」として、地域の活動などの情報を発信 ※7月末時点 ・まち・ひと・ダイアリー 掲載記事数 61 件 ・SNS 投稿数 LINE：28 件、X：64 件、ピアッザ：59 件 ・デジタルサイネージ 動画投稿数：30 件	区政推進課
29 区役所サービス推進事業 R 7 予算額：2,954 R 6 予算額：4,354 増△減：△1,400	区民の方が、区役所での時間を快適に過ごしていただけるよう、庁舎環境等の整備・改善や窓口サービスの向上に資する取組を実施 1 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、区役所サービスの向上につながる環境整備を実施 2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施 3 区独自の職員向け窓口対応研修を実施（年3回実施予定）	総務課 全課 全課

令和8年度 個性ある区づくり推進費予算編成にあたって

令和8年度は、港南区の基本目標である「愛あふれる♡ふるさと港南」を目指すとともに、新たにスタートする第5期港南ひまわりプラン(素案)の目標に掲げている「笑顔でくらせるまち」の実現に向けて、「安全・安心のまちづくり」「子育てにやさしいまちづくり」等の「5つの施策」をさらに推進します。

施策の推進にあたっては、地域の皆さまと共に育んできた「協働による地域づくり」を大切にしながら、組織の垣根を越えた連携を一層促進し、チーム港南一丸となって目標達成に向けて取り組みます。

また、限られた予算を有効に活用できるよう、データによる効果検証により事業見直しを進めるとともに、7年度に実施した区民意識調査結果を活用するなど、区民の皆さまの声や地域ニーズを捉えた「市民目線」での予算編成を進めます。

